研究成果報告書 科学研究費助成事業

今和 2 年 6 月 1 1 日現在

機関番号: 32689

研究種目: 基盤研究(A)(一般)

研究期間: 2015~2019

課題番号: 15H01958

研究課題名(和文)企業統治と企業成長:変容する日本の企業統治の理解とその改革に向けて

研究課題名 (英文) Corporate Governance and Firm Growth: Understanding the Changing Corporate Governance System in Japan and toward its Reforms

研究代表者

宮島 英昭 (Miyajima, Hideaki)

早稲田大学・商学学術院・教授

研究者番号:60182028

交付決定額(研究期間全体):(直接経費) 33,100,000円

研究成果の概要(和文):本研究は、1990年代以降の日本企業の統治構造の変容とパフォーマンスの関係を包括的に解明した。具体的な成果は次の3点である。第1に、株主のコミットメント、取締役会・報酬制度、従業員の関与を捉える新たな変数を構築し、変容する日本企業の統治構造の特性を改めて様式化し、その制度変化の要因を解明した。第2に、リスクを取る経営および事業再組織化などについて新たな指標を開発し、こうした企業行動に対する企業統治構造の影響を分析した。第3に、企業統治構造が企業パフォーマンスを決定する面のみでなく、パフォーマンスが統治構造を規定するとい う両者のダイナミックな相互関係を解明する。

研究成果の学術的意義や社会的意義 日本の企業統治実態が、所有構造・取締役会構成、報酬制度、従業員の関与などの各側面について、包括的に明らかとなった。また、本研究を通じて、内外の機関投資家が従来のメインバンクに代わって企業統治において重要な役割を演じ始めたこと、日本の自社株は株主還元の増加だけでなく経営者の所有構造に対する考量が重要な動機であること、など多くの新たな見方が示された。さらに、日本企業の低業績の要因として、企業統治・雇用システムにどの程度の説明力があるかを定量的に確認したことも重要な貢献である。 また、本研究は、企業統治 重要な社会的意義がある。 企業統治改革が推進される中、株主権限の強化を図る改革の持つ成果と限界を解明した点で、

研究成果の概要(英文): This project aimed at comprehensively examining the changing corporate governance system and its impact on corporate behavior and performance in Japan since 1990. Following three tasks were implemented under this research project.

First, we stylized the changing corporate governance system in Japanese firms, constructing the data base which could capture the commitment of shareholders, the characteristics of board of directors and compensation system as well as the employee participation. Second, we analyze the impact of governance system on the risk taking corporate behaviors, developing the variables concerning the R&D, M&A investment as well as the corporate restructuring. Last, we examine the relation between corporate governance system and performance from international perspective, considering their dynamic process.

研究分野: 社会科学

キーワード: 企業金融 企業統治 所有構造 取締役会構成 M&A

科研費による研究は、研究者の自覚と責任において実施するものです。そのため、研究の実施や研究成果の公表等に ついては、国の要請等に基づくものではなく、その研究成果に関する見解や責任は、研究者個人に帰属されます。

様 式 C-19、F-19-1、Z-19(共通)

1.研究開始当初の背景

2012 年末に成立した安倍内閣が企業統治改革をその成長戦略の中心に位置づけるとともに、企業統治改革の経済成長に対する効果への関心が高まった。平行して、日本企業の国際的に低い企業パフォーマンスやその企業間の分散の低さが注目され、それを規定した要因の一つとして企業統治の特性やその改革の遅れに注目が集まった。もっとも、企業成長・経済成長に寄与する唯一の普遍的な企業統治制度があるわけではない。企業パフォーマンスの向上と成長の実現には、外部株主による経営者に対する的確なモニタリングやインセンティブの提供だけでなく、経営者に対して裁量を十分に与えることが不可欠である(Burkart, Gromb and Panunzi 1997)。そして、両者の適切なバランスは、国、産業、企業のライフステージによって異なる。

本研究の課題は、以上の問題意識にもとづき、日本企業のパフォーマンスと企業統治の関係を包括的に解明する点にある。1997年の銀行危機以降、日本企業の統治制度は大きく多様化し、それぞれのタイプによって企業統治上抱える問題も大きく異なる(Jackson and Miyajima 2007、宮島 2011)。この点を明示的に考慮して、90年代以降の日本企業統治の進化とその特性を国際比較の視点から解明し、その上でパフォーマンス低迷の要因として注目される保守的な経営、事業再組織化の遅れ、不適切な財務政策に統治構造がどの程度影響を与えているのかを解明する。さらに、パフォーマンスと企業統治制度の進化との間のダイナミックな相互関係を解明することが具体的課題であった。

2.研究の目的

本研究の目的は、1 で示した問題意識に立って 1990 年代以降の日本企業の統治構造の変容とパフォーマンスの関係を包括的に解明する点にあった。具体的な課題は次の3点である。

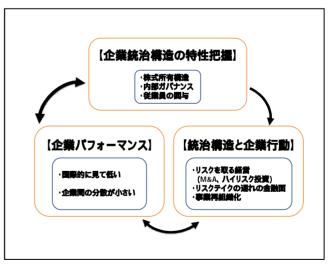
- 株主のコミットメント、取締役会・報酬制度、従業員の関与を捉える変数を開発・構築し、 変容する日本企業の統治構造の特性を改めて様式化し、その制度変化の要因を解明する。
- リスクを取る経営および事業再組織化などについて新たな指標を開発しながら、データベースを構築し、こうした企業行動に対する企業統治構造の影響を分析する。
- 企業統治構造が企業パフォーマンスを決定する面のみでなく、パフォーマンスが統治構造 を規定するという両者のダイナミックな相互関係を考慮しながら、日本の企業統治の進化、 パフォーマンスとの関係、および、その国際的特徴を解明する。

3.研究の方法

研究の実施にあたって、日本企業の統治 構造の特性、企業行動、企業パフォーマンスとの関係に関して、右の図に従って、次の3側面の解明を目指した。

(1) 変貌する日本の企業統治構造の特性の把握

第1の焦点は、過去30年間の日本の企業統治制度の進化とその多様化を新たな指標の開発を通じて様式化し、その特性を解明する点にある。その際、企業統治がステークホルダー間の信頼やコミットメントを通じて内生的に決定されるとする分析枠組みに立って、特に次の変数を開発し、分析を進めた。



株式所有構造: 日本のリーディング企業では株式所有構造が従来の銀行・事業法人を中心とするインサイダー優位からアウトサイダー優位に変化したことが明らかとなっている (Franks, Mayer, Miyajima 2014、宮島・新田 2012)。しかし、アウトサイダー(機関投資家)は多様な期間認識をもつ主体からなり、その行動様式や機能の解明は不十分である。他方、インサイダーはブロック保有を維持し、経営の自律性維持や従業員の人的投資を支える仕組みとして重要な役割を演じている。本研究では、短期保有株主と長期保有株主のそれぞれの株式保有比率など株主のコミットメントを捉える変数の開発を通じて日本の所有構造の特徴を様式化する。

内部ガバナンス: 2000 年代以降の日本企業は社外取締役の導入を進め、我々もその決定要

因と効果について分析を進めてきた(齋藤 2011、宮島・小川 2012)。本研究では、これを拡張し、社外取締役の人数に加え、指名委員会における社外取締役の役割に注目し、取締役会が戦略決定に深く関与するか(マネジメントボード)、監視に特化するか(モニタリングボード)を捉える変数の開発を試みる。内部ガバナンスのもう一つの柱である報酬制度について、久保(2011)を拡張し、経営の時間軸を明示的に考慮することによってリスクを取るインセンティブの定量化を試みる。

従業員の関与: しばしば従業員主権と呼ばれるにもかかわらず、これまでの日本の企業統治の分析では、従業員の関与が十分に検討されていなかった。本研究では、新たに従業員持株会のデータを利用して従業員の関与を捉える変数を構築し、その機能を分析する。

(2)統治構造と企業行動

第2の焦点は、以上の変数の開発を前提として、その企業行動との関係を分析することである。 企業行動への影響としては、日本企業のパフォーマンスの低迷や資源配分効率の低下を考える 上で重要と思われる次の3点に焦点を合わせる。

リスクを取る経営: 本研究では、1.企業の M&A の決定と 2.ハイリスク投資に注目する。1 に関しては、蟻川・宮島(2012)で試みた企業の M&A の選択モデルに企業統治の影響を加えたモデルを用いて分析する。2 については、投資規模・多角化・新製品開発・海外進出などに注目して、リスクを取る経営を捉える変数の構築を試み、それらの変数と企業統治の関係を明らかにする。

過少なリスクテイクと財務政策: リスクテイクの程度が財務面と関係する側面として、現 預金保有・内部留保の問題がある。本研究では、配当・現預金保有の決定モデルを用いて、 「過剰」な現預金保有・内部留保の問題とそれに対する企業統治要因の影響を分析する。

事業再組織化: 事業再組織化の遅れに関して、本研究は、欧米(大陸欧州を含む)に比べて日本企業では、不採算事業・子会社の売却に企業が消極的であることが、M&A 市場の不活性化(買い手はいるが、売り手がいない)を招き、事業再組織化を阻害している可能性に注目する。この仮説を検証した後、企業統治構造、並びに、内部組織の特性(持株会社・分権化の程度)が事業売却決定にどのような影響を与えるかを分析する。

(3)パフォーマンスの分布と統治構造

第3の焦点は、パフォーマンスの分布と統治構造の関係である。1980年代以降、日本企業のパフォーマンスの水準と企業間の分散が国際的に見て低いことが指摘されてきた。しかし、この分布の長期動向、他国との差異、および、分布変動の要因などは十分に明らかにされていない。

分布の様式化: 本研究では、まず、日本企業のパフォーマンスのクロスセクショナルな分散、時系列的な変動が小さいという見方自体の正当性を検証する。指標としては、実物面の生産性と金融面の株価および収益性を用いる。

統治構造とパフォーマンス: 次に、企業統治制度はモニタリングやインセンティブ付与を介して直接パフォーマンスに影響を与える点を重視して、この効果の有無を、パフォーマンス変数(ROA、トービンの Q)を企業統治要因に回帰することにより検出する。他方、企業統治制度は、企業行動を介してパフォーマンスに影響を与えることから、パフォーマンスの分布から資源配分の効率性を検出する手法(例えば、Bartelsman et al. 2013)を応用し、パフォーマンス分布から読み取れる資源配分の効率性を分析し、統治構造が資源配分の効率性に対して与える影響の解明を目指す。

4. 研究成果

(1)変貌する日本の企業統治構造の特性の把握

この課題に関連して、宮島が研究協力者小川とともに "Convergence or Emerging Diversity?"を作成し、同論文は RIETI の DP として公刊され、現在宮島が編集中の英文論文集に収録予定である。また、その日本語版は、宮島・小川「海外機関投資家の企業統治における役割とその帰結」として宮島(2017)に収録された。

また、大湾・宮島は、研究協力者加藤隆夫(コルゲート大学)とともに「従業員持株会が生産性等に与える影響」を分析し、従業員持株会が生産性に対してポジティブな効果を持つことを解明した。同論文は「従業員持株会は機能するか?」として日本語版を宮島(2017)に収録し、英語版は、American Economic Association, SASE 年次大会など多くの機会で公表され、現在英文誌に投稿

中である。同論文は従業員持株会に対する企業の報奨金についてのデータを初めて利用したものであり、それを操作変数に加えるなどの新たな分析を試みている点に、重要な意義がある。 さらに、この課題との関連では、広田が"Investment Horizons and Price Indeterminacy in Financial Markets"、"Price Bubbles sans Dividend Anchors"を公表し、また、小倉は"The

他に、企業統治構造の特性把握に関しては、宮島・蟻川が「メインバンク成立後の企業・銀行間関係」(同第1章)を公表した。また、久保がオックスフォード大学の酒向教授とともに専門職人材と取締役構成に関する論文をWPとして発表している。

Certification Role of Pre-IPO Banking Relationships "が JER に掲載された。

日本の企業統治構造、とくに所有構造面の特徴に関しては、宮島がフランクス(ロンドンビジネススクール)、メイヤー(オックスフォード大学)と進めた自社株買いに関する論文が重要な成果であった。同論文は、アルバータ大学主催のコンファランス、アジア・ファイナンス学会年次大会等で報告し、RIETIの WP(2018)として公刊した。現在、英文誌への投稿を目指して改訂中である。

さらに、研究期間中に鈴木が宮島、フランクス、ベヒト(ブリュッセル自由大学)と株主アクティビズム、機関投資家のエンゲージメントの研究に着手した。その一部は、生命保険会社のエンゲージメント活動の分析として日本ファイナンス学会等で報告された(2018)。

(2)統治構造と企業行動

リスク態度に関連した成果としては、宮島が蟻川等と共同論文"Innovation of Big Businesses and Ownership Structure"をスタンフォード大学等で報告した。また、宮島は本年度よりクロスボ-ダーM&Aの分析に着手し、その政策的な含意を証券アナリストジャーナル(2018) 商事法務等で公表した。

財務政策に関しては、既述の宮島・小川が海外機関投資家の企業統治における役割とその帰結」 (同第2章)において、機関投資家の負債選択、現預金保有行動に対する分析を試みた。同論文は、株主名簿、さらに、ファクトセットの新たなデータも利用しながら海外機関投資家の保有比率の推移を追跡して、その企業行動への影響をも包括的に分析したものである。

事業再組織化との関連では、久保は企業統治と雇用関係に関する論文、"Recent development of industrial relations in Japan"を ILERA Asian Congress(北京)、"Corporate Governance and Employee"をソウルコンファランスで報告し、それらは、Asia Pacific Journal of Human Resources などに掲載された。この課題に関連した成果としては、鈴木 "Estimating Private Benefits of Control from Stock Price Changes Around the Announcement of Tender Offer Bid (TOB)"があり、IFABS Corporate Finance Conference(オックスフォード大学)にて発表した上で、Public Policy Review誌に公刊した(2015)。

(3)パフォーマンスの分布と統治構造

- ・この課題に対する重要な成果は、蟻川・齋藤他による「日本企業の低パフォーマンスの要因: 国際比較による検証」(宮島編 2017、第 12 章)である。その英語版は、RIETIの DP で公刊され (2018)、現在宮島が編集中の英語論文集に収録予定である。本稿は、日本企業のパフォーマン スを国際比較の観点から、厳密に確認した上で、その低パフォーマンスに対して企業統治要因が どの程度の説明力を持つかを厳密に分析した点で、重要な意義がある。
- ・経営者の交代は、企業統治の有効性が問われるポイントである。この企業統治の有効性に関して、宮島・齋藤は「企業統治制度の変容と経営者の交代」(同第9章)を公表した。また、その英語版 "Changes in Corporate Governance and President Turnover"は NBER コンファランス等で報告され、JJIE 誌に掲載された(2017)。本論文によって、近年の企業統治制度の変化が経営者交代のメカニズムをどのように変えたかが明らかとなった。
- ・日本の企業パフォーマンスの特性に関しては、さらに、小倉が企業パフォーマンスの分布の国際比較をまとめた研究を発表し、広田が世界の最大 500 社の収益性と持続性を解明した研究 "Profitability or Longevity?"を SASE 年次大会、日本ファイナンス学会などで報告した。
- ・宮島が「企業統治改革の 20 年」(同編『企業統治と成長戦略』序章)において、近年の企業統治の変容と、その企業行動への影響、相互関係を包括的に分析した。このテーマはさらに拡張され、コーポレートガバナンス・コード、スチュワードシップ・コードの制定による改革効果に関して、宮島・齋藤が共著"Corporate Governance Reform under Abenomics"をスタンフォード大学、SASE コンファランス、INCAS コンファランス等で報告した。同論文の日本語版は RIETI の PDP として公刊し、英語版は Hoshi/Lipchy eds. *The Political Economy of the Abe Government*

and Abenomics Reforms, Cambridge University Pressにより公刊予定である。

研究成果・政策的提言

- ・本研究による研究成果の国際学会における発表等は、独立行政法人日本学術振興会の研究拠点 形成事業 A.先端拠点形成型(Core-to-Core Program)による国際交流支援によって実現された。 同プログラムにより、早稲田、EHESS、Oxford、ベルリン自由大学でワークショップを開催し、 そこで研究メンバーの成果を公表した。
- ・平成 27-30 年の計画期間を通じて、メンバーは、60 本の論文(うち、日本語論文 30 本、英語論文 30 本)を執筆し、64 回の学会報告を行った。また、英文誌、英語の単行本の一部ですでに公刊された論文も 18 にのぼる。また、メンバーの研究成果は、宮島英昭編『企業統治と成長戦略』東洋経済新報社として公刊された。同書は、その後の展開を増補して、現在英語版の編集が進行中である。
- ・研究代表者は、本研究実施期間中、経済産業省「海外 M&A 研究会」(座長)、同「コーポレートガバナンス・システム研究会(第2期)」(委員)に参加し、本研究の成果を公表する機会を得た。・研究代表者および研究メンバーは、経済メディアに研究の成果の還元に努めた。例えば、代表者・宮島は経済教室(日本経済新聞)、証券アナリストジャーナルなどに取締役会会の役割、M&Aの機能に関する論文を寄稿し、鈴木の「展望:事業再編に関する価格決定申立てに関する一考察」(証券アナリストジャ・ナル)という展望論文を寄稿した。

5 . 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計60件(うち査読付論文 9件/うち国際共著 7件/うちオープンアクセス 6件)

1 . 著者名 宮島英昭	
	4 . 巻
占局火中	18-E-074
	10 2 0/4
2 . 論文標題	5.発行年
Stock Repurchases and Corporate Control: Evidence from Japan	2018年
Stock Repardiagon and corporate control. Evidence from dapan	2010—
	6 840 8 6 7
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
RIETI Discussion Paper	1-52
WETT Broduction Lapor	1 02
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
4 U	////
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	該当する
3 JULY CROSS AND JULY CONTINUE	W = 1 &
1 . 著者名	4.巻
宮島英昭	11671
ㅁ찍ᄌᄲ	110/1
2 . 論文標題	5 . 発行年
Does Employee StockOwnership Work? Evidence from Publicly-Traded Firms in Japan	2018年
Does Limproyee Stockownie Sirip work: Evidence Hom Fubilicity-Haded Films III Japan	2010-
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
IZA Discussion Paper	1-45
12A D1300331011 Fape1	1-40
曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	
4.U	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	該当する
TO THE STATE OF TH	W-1/9
. ***	1
1.著者名	4 . 巻
宮島英昭	2170
HEV.	
0 *A-LIEDE	5 7%/= fr
2 . 論文標題	5 . 発行年
クロスボーダーM&Aの選択と企業統治 「我が国企業による海外M&A研究会」の議論を振り返って	2018年
The second secon	
14:4-67	C = 171. = 4 ~ =
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
旬刊商事法務	4-15
	· · · · ·
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	 査読の有無
曷載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし	査読の有無無
なし	無
なし オープンアクセス	
なし オープンアクセス	無
なし	無
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	無
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名	国際共著 - 4.巻
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 宮島英昭	無 国際共著 - 4.巻 56
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 宮島英昭 2 . 論文標題	無 国際共著 - 4.巻 56 5.発行年
なし オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 宮島英昭	無 国際共著 - 4 . 巻 56
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 宮島英昭 2 . 論文標題	無 国際共著 - 4.巻 56 5.発行年
# プンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 宮島英昭 2 . 論文標題 M&Aと日本企業の成長 クロスボーダーM&Aを中心にして	無 国際共著 - 4 . 巻 56 5 . 発行年 2018年
# プンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 宮島英昭 2 . 論文標題 M&Aと日本企業の成長 クロスボーダーM&Aを中心にして	無 国際共著 - 4.巻 56 5.発行年
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 宮島英昭 2 . 論文標題 M&Aと日本企業の成長 クロスボーダーM&Aを中心にして	無 国際共著 - 4.巻 56 5.発行年 2018年
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 宮島英昭 2 . 論文標題 M&Aと日本企業の成長 クロスボーダーM&Aを中心にして 3 . 雑誌名	無 国際共著 - 4 . 巻 56 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 宮島英昭 2 . 論文標題 M&Aと日本企業の成長 クロスボーダーM&Aを中心にして 3 . 雑誌名	無 国際共著 - 4 . 巻 56 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 宮島英昭 2 . 論文標題 M&Aと日本企業の成長 クロスボーダーM&Aを中心にして 3 . 雑誌名 証券アナリストジャーナル	無 国際共著 - 4 . 巻 56 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 16-29
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 宮島英昭 2 . 論文標題 M&Aと日本企業の成長 クロスボーダーM&Aを中心にして 3 . 雑誌名 証券アナリストジャーナル	無 国際共著 - 4 . 巻 56 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 宮島英昭 2 . 論文標題 M&Aと日本企業の成長 クロスボーダーM&Aを中心にして 3 . 雑誌名 証券アナリストジャーナル 曷載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	無 国際共著 - 4 . 巻 56 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 16-29 査読の有無
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 宮島英昭 2 . 論文標題 M&Aと日本企業の成長 クロスボーダーM&Aを中心にして 3 . 雑誌名 証券アナリストジャーナル	無 国際共著 - 4 . 巻 56 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 16-29
オープンアクセス	無 国際共著 - 4 . 巻 56 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 16-29 査読の有無
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 宮島英昭 2 . 論文標題 M&Aと日本企業の成長 クロスボーダーM&Aを中心にして 3 . 雑誌名 証券アナリストジャーナル	無 国際共著 - 4 . 巻 56 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 16-29 査読の有無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 宮島英昭 2 . 論文標題 M&Aと日本企業の成長 クロスボーダーM&Aを中心にして 3 . 雑誌名 証券アナリストジャーナル 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	無 国際共著 - 4 . 巻 56 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 16-29 査読の有無

1.著者名	4 . 巻
蟻川靖浩 齋藤卓爾	18-E-084
2 . 論文標題	5 . 発行年
Corporate Governance, Employment, and Financial Performance of Japanese firms: A cross-country	2018年
analysis	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
RIETI Discussion Paper	1-34
·	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	
なし	
<i>'</i> ⊈ <i>U</i>	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4 . 巻
広田真一	_
2.論文標題	5 . 発行年
世界のCSRの多様性	2018年
ニッド ひひのパシン 1水 Iエ	2010-
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
CSR白書2018: CSRの意義の再確認	101-110
The second second representation of the second seco	
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	 査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
久保克行	19-E-010
久休兄1J	19-E-010
2.論文標題	5.発行年
Professionals on Corporate Boards: How do they affect the bottom line?	2019年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
RIETI Discussion Paper	1-48
KIETI DISCUSSION FAPET	1-40
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
ナーゴンマクセフ	国際共革
オーブンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する
カープンテクセスとはない、又はカープンテクセスが四難	改当りる
1 . 著者名	4 . 巻
久保克行	2019年3月号
VANAGII	_5.5 1 5,3 3
2.論文標題	5 . 発行年
資本市場の変化は雇用にどのような影響を与えたか	2019年
スキャックグ indeption にしてな しゅが はっしょう	2013-
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
中央労働時報	
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	 査読の有無
なし	無
'& ∪	***
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-

1.著者名 大湾秀雄	4 . 巻
2.論文標題 Multitasking Incentives and the Informativeness of Subjective Performance Evaluation	5.発行年 2019年
3.雑誌名 Industrial and Labor Relations Review	6.最初と最後の頁
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名 宮島英昭、齋藤卓爾	4.巻 47
2 . 論文標題 Changes in Corporate Governance and Top Executive Turnover: The Evidence from Japan	5 . 発行年 2018年
3.雑誌名 Journal of the Japanese and International Economies	6.最初と最後の頁 17-31
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	 査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名 宮島英昭、齋藤卓爾	4.巻 23812
2 . 論文標題 Changes in Corporate Governance and Top Executive Turnover: The Evidence from Japan	5.発行年 2017年
3.雑誌名 NBER Working Paper	6.最初と最後の頁 1-49
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	 査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名 宮島英昭、蟻川靖浩	4.巻 2017-006
2 . 論文標題 The Bank-Firm Relationship after the Formation of Megabanks	5.発行年 2017年
3.雑誌名 Waseda, Corporate Governance Research WORKING PAPER Series	6.最初と最後の頁 1-51
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	 査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著

1.著者名	
	4 . 巻
宮島英昭	7
2 . 論文標題	5.発行年
~ :	2017年
口本的経営と正実統治・ハイブリットは構造のファイブデューイブグに向けて	2017年
0.4844	C = 47 = 1/2 = 7
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
青山アカウンティング・レビュー	87-94
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
40	***
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4 . 巻
- 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1	55-4
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	33-4
	_ 7/ (= 4-
2.論文標題	5.発行年
展望:事業再編に関する価格決定申立てに関する一考察	2017年
	6.最初と最後の頁
3・******ロー	51-56
	51-50
「掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	
1.著者名	4 . 巻
	33-7
	
	5.発行年
Park24's market creation and game-changing strategy	2017年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Strategic Direction	1-4
<u></u> 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	本芸の方無
49 BY SHI V V V V V T T Y Y V Z Y Z Y T Y P SH SH T	査読の有無
	<u>_</u> '
なし	無
	無
	無 無 国際共著
なし オープンアクセス	
なし	
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名	国際共著
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 鈴木一功	国際共著 - 4 . 巻 41
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 鈴木一功	国際共著 - 4 . 巻 41
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 鈴木一功 2 . 論文標題	国際共著 - 4 . 巻 41 5 . 発行年
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 鈴木一功	国際共著 - 4 . 巻 41
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 鈴木一功 2 . 論文標題 Uncertainty avoiding behavior and cross-border acquisitions in the Asia-Pacific region	国際共著 - 4 . 巻 41 5 . 発行年 2017年
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 鈴木一功 2 . 論文標題 Uncertainty avoiding behavior and cross-border acquisitions in the Asia-Pacific region 3 . 雑誌名	国際共著 - 4 . 巻 41 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 鈴木一功 2 . 論文標題 Uncertainty avoiding behavior and cross-border acquisitions in the Asia-Pacific region	国際共著 - 4 . 巻 41 5 . 発行年 2017年
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 鈴木一功 2 . 論文標題 Uncertainty avoiding behavior and cross-border acquisitions in the Asia-Pacific region 3 . 雑誌名	国際共著 - 4 . 巻 41 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 鈴木一功 2 . 論文標題 Uncertainty avoiding behavior and cross-border acquisitions in the Asia-Pacific region 3 . 雑誌名	国際共著 - 4 . 巻 41 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 鈴木一功 2 . 論文標題 Uncertainty avoiding behavior and cross-border acquisitions in the Asia-Pacific region 3 . 雑誌名 Japan and the World Economy	国際共著 - 4 . 巻 41 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 99-112
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 鈴木一功 2 . 論文標題 Uncertainty avoiding behavior and cross-border acquisitions in the Asia-Pacific region 3 . 雑誌名 Japan and the World Economy 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	国際共著 - 4 . 巻 41 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 99-112
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 鈴木一功 2 . 論文標題 Uncertainty avoiding behavior and cross-border acquisitions in the Asia-Pacific region 3 . 雑誌名 Japan and the World Economy	国際共著 - 4 . 巻 41 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 99-112
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 鈴木一功 2 . 論文標題 Uncertainty avoiding behavior and cross-border acquisitions in the Asia-Pacific region 3 . 雑誌名 Japan and the World Economy 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	国際共著 - 4 . 巻 41 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 99-112 査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 鈴木一功 2 . 論文標題 Uncertainty avoiding behavior and cross-border acquisitions in the Asia-Pacific region 3 . 雑誌名 Japan and the World Economy 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	国際共著 - 4 . 巻 41 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 99-112
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 鈴木一功 2 . 論文標題 Uncertainty avoiding behavior and cross-border acquisitions in the Asia-Pacific region 3 . 雑誌名 Japan and the World Economy 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	国際共著 - 4 . 巻 41 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 99-112 査読の有無 無

1.著者名 小倉義明	
小倉義明	1.巻
	89
2.論文標題 5	5 . 発行年
The objective function of government-controlled banks in a financial crisis	2018年
The objective function of government controlled banks in a rinancial crisis	2010—
3.雑誌名 6	5.最初と最後の頁
Journal of Banking and Finance	78-93
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	€読の有無
10.1016/j.jbankfin.2018.01.015	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
カーノンナノに入てはない。 人はカーノンナノに入り 四衆	
4 ****	**
	1.巻
小倉義明	68, 2
2.論文標題 5	5 . 発行年
The certification role of pre-IPO banking relationships: evidence from IPO underpricing in	2017年
Japan	- ' '
	5.最初と最後の頁
Japanese Economic Review	257-278
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	 読の有無
10.1111/jere.12082	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名 4	1 . 巻
	_
小倉義明	2017-005
- AA N 1977	
	5 . 発行年
Are Japanese companies less risky and less profitable than U.S. companies? Evidence from a	2017年
matched sample	
3.雑誌名 6	6.最初と最後の頁
Waseda, Corporate Governance Research WORKING PAPER Series	1-29
	 証読の有無
堪載論文のDOL(デジタルオブジェクト識別子) 🌣	
掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 査 なし	無
なし	無
オープンアクセス	
なし	無
オープンアクセス	無
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	無 國際共著 -
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名	無
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	無 國際共著 -
なし	無 國際共著 - - 1.巻
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 4 1 . 著者名 久保克行 4 2 . 論文標題 5	無 国際共著 - 1.巻 5.発行年
なし	無 國際共著 - - 1.巻
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 久保克行 2 . 論文標題 The effect of corporate governance on firms' decent work policies in Japan	無 国際共著 - 1.巻 5.発行年 2018年
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 久保克行 2 . 論文標題 The effect of corporate governance on firms' decent work policies in Japan	無 国際共著 - 1.巻 5.発行年
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 久保克行 2 . 論文標題 The effect of corporate governance on firms' decent work policies in Japan	無 国際共著 - 1.巻 5.発行年 2018年
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 久保克行 2 . 論文標題 The effect of corporate governance on firms' decent work policies in Japan 3 . 雑誌名	無 国際共著 - 1.巻 5.発行年 2018年
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 久保克行 2 . 論文標題 The effect of corporate governance on firms' decent work policies in Japan 3 . 雑誌名	無 国際共著 - 1.巻 5.発行年 2018年
オープンアクセス 1 . 著者名	無 国際共著 - 1.巻 5.発行年 2018年 5.最初と最後の頁 -
はしません。 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 は、著者名 久保克行 は、 A 文保克行 は、 A 文保克行 は、 A Sia Pacific Journal of Human Resources	無 国際共著 - 1.巻 5.発行年 2018年 5.最初と最後の頁 -
オープンアクセス Table Action Actio	無 国際共著 - 1.巻 5.発行年 2018年 5.最初と最後の頁 -
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 久保克行 2 . 論文標題 The effect of corporate governance on firms 'decent work policies in Japan 3 . 雑誌名 Asia Pacific Journal of Human Resources 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/1744-7941.12176	無 国際共著 - 1.巻 5.発行年 2018年 5.最初と最後の頁 - 位読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 久保克行 2 . 論文標題 The effect of corporate governance on firms ' decent work policies in Japan 3 . 雑誌名 Asia Pacific Journal of Human Resources 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/1744-7941.12176	無 国際共著 - 1.巻 5.発行年 2018年 5.最初と最後の頁 -

4	4 **
1 . 著者名	4.巻
久保克行	_
2.論文標題	F 整仁左
	5 . 発行年
Employment Regulation and industrial relations system in East Asia: China, Japan and South	2018年
Korea	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Routledge handbook of human resource management in Asia	87-108
	**** o + #
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	
」 フラティピス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国际六名 -
カープンテアと人にはない、人はカープンテアとスが四無	<u> </u>
1.著者名	4 . 巻
大湾秀雄	· · · · ·
2 . 論文標題	5.発行年
	2018年
ソフトウェア開発における早期すり合わせの効果と働き方改革への示唆	2010 T
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
・ 雅	0.取別と取扱の兵
ii エルール1 / し	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4 . 巻
大湾秀雄	3025512
2 . 論文標題	5 . 発行年
	5 . 発行年 2017年
How Do Inventors Respond to Financial Incentives? - Evidence from the 2001 Court Decision on	
How Do Inventors Respond to Financial Incentives? - Evidence from the 2001 Court Decision on Employee Inventions in Japan	2017年
How Do Inventors Respond to Financial Incentives? - Evidence from the 2001 Court Decision on Employee Inventions in Japan	
How Do Inventors Respond to Financial Incentives? - Evidence from the 2001 Court Decision on Employee Inventions in Japan 3.雑誌名	2017年
How Do Inventors Respond to Financial Incentives? - Evidence from the 2001 Court Decision on Employee Inventions in Japan 3.雑誌名 SSRN	2017年 6.最初と最後の頁 -
How Do Inventors Respond to Financial Incentives? - Evidence from the 2001 Court Decision on Employee Inventions in Japan 3 . 雑誌名 SSRN	2017年 6.最初と最後の頁 一 査読の有無
How Do Inventors Respond to Financial Incentives? - Evidence from the 2001 Court Decision on Employee Inventions in Japan 3 . 雑誌名 SSRN	2017年 6.最初と最後の頁 -
How Do Inventors Respond to Financial Incentives? - Evidence from the 2001 Court Decision on Employee Inventions in Japan 3 . 雑誌名 SSRN	2017年 6.最初と最後の頁 一 査読の有無 無
How Do Inventors Respond to Financial Incentives? - Evidence from the 2001 Court Decision on Employee Inventions in Japan 3 . 雑誌名 SSRN	2017年 6.最初と最後の頁 一 査読の有無
How Do Inventors Respond to Financial Incentives? - Evidence from the 2001 Court Decision on Employee Inventions in Japan 3 . 雑誌名 SSRN	2017年 6.最初と最後の頁 一 査読の有無 無
How Do Inventors Respond to Financial Incentives? - Evidence from the 2001 Court Decision on Employee Inventions in Japan 3 . 雑誌名 SSRN	2017年 6.最初と最後の頁 一 査読の有無 無 国際共著
How Do Inventors Respond to Financial Incentives? - Evidence from the 2001 Court Decision on Employee Inventions in Japan 3 . 雑誌名 SSRN 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名	2017年 6.最初と最後の頁 - 査読の有無 無
How Do Inventors Respond to Financial Incentives? - Evidence from the 2001 Court Decision on Employee Inventions in Japan 3 . 雑誌名 SSRN	2017年 6.最初と最後の頁 一 査読の有無 無 国際共著
Employee Inventions in Japan 3 . 雑誌名 SSRN 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 齋藤卓爾	2017年 6.最初と最後の頁 一 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 -
How Do Inventors Respond to Financial Incentives? - Evidence from the 2001 Court Decision on Employee Inventions in Japan 3 . 雑誌名 SSRN	2017年 6.最初と最後の頁 一 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 ー 5.発行年
How Do Inventors Respond to Financial Incentives? - Evidence from the 2001 Court Decision on Employee Inventions in Japan 3 . 雑誌名 SSRN	2017年 6.最初と最後の頁 一 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 -
How Do Inventors Respond to Financial Incentives? - Evidence from the 2001 Court Decision on Employee Inventions in Japan 3 . 雑誌名 SSRN 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 齋藤卓爾 2 . 論文標題 Market Reaction to Cross-Border Acquisitions by Japanese Firms	2017年 6.最初と最後の頁 一 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 ー 5.発行年 2017年
How Do Inventors Respond to Financial Incentives? - Evidence from the 2001 Court Decision on Employee Inventions in Japan 3 . 雑誌名 SSRN 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 齋藤卓爾 2 . 論文標題 Market Reaction to Cross-Border Acquisitions by Japanese Firms 3 . 雑誌名	2017年 6.最初と最後の頁 一 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 ー 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁
How Do Inventors Respond to Financial Incentives? - Evidence from the 2001 Court Decision on Employee Inventions in Japan 3 . 雑誌名 SSRN	2017年 6.最初と最後の頁 一 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 ー 5.発行年 2017年
How Do Inventors Respond to Financial Incentives? - Evidence from the 2001 Court Decision on Employee Inventions in Japan 3 . 雑誌名 SSRN 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 齋藤卓爾 2 . 論文標題 Market Reaction to Cross-Border Acquisitions by Japanese Firms 3 . 雑誌名	2017年 6.最初と最後の頁 一 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 ー 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁
How Do Inventors Respond to Financial Incentives? - Evidence from the 2001 Court Decision on Employee Inventions in Japan 3 . 雑誌名 SSRN 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 齋藤卓爾 2 . 論文標題 Market Reaction to Cross-Border Acquisitions by Japanese Firms 3 . 雑誌名 Competition, Innovation, and Growth in Japan	2017年 6.最初と最後の頁
How Do Inventors Respond to Financial Incentives? - Evidence from the 2001 Court Decision on Employee Inventions in Japan 3 . 雑誌名 SSRN 日本	2017年 6.最初と最後の頁 一 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 - 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁 201-224 査読の有無
How Do Inventors Respond to Financial Incentives? - Evidence from the 2001 Court Decision on Employee Inventions in Japan 3 . 雑誌名 SSRN 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 齋藤卓爾 2 . 論文標題 Market Reaction to Cross-Border Acquisitions by Japanese Firms 3 . 雑誌名 Competition, Innovation, and Growth in Japan	2017年 6.最初と最後の頁
How Do Inventors Respond to Financial Incentives? - Evidence from the 2001 Court Decision on Employee Inventions in Japan 3 . 雑誌名 SSRN 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 齋藤卓爾 2 . 論文標題 Market Reaction to Cross-Border Acquisitions by Japanese Firms 3 . 雑誌名 Competition, Innovation, and Growth in Japan 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし	2017年 6.最初と最後の頁 一 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 - 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁 201-224 査読の有無 無
How Do Inventors Respond to Financial Incentives? - Evidence from the 2001 Court Decision on Employee Inventions in Japan 3 . 雑誌名 SSRN 日本	2017年 6.最初と最後の頁 一 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 - 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁 201-224 査読の有無

4 ***	A 44
1 . 著者名	4.巻
宮島英昭	序章
2 於文輝昭	5
2. 論文標題	5 . 発行年
企業統治改革の20年	2017年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
っ・####行 - 企業統治と成長戦略	1-62
正未説/ロこ以で判断	1-02
 	 査読の有無
なし	無
	AW.
トープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
	•
. 著者名	4 . 巻
宮島英昭、蟻川靖浩	第1章
. 論文標題	5.発行年
メインバンク成立後の企業・銀行間関係	2017年
.雑誌名	6.最初と最後の頁
企業統治と成長戦略	63-96
載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
ープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
. 著者名	4 . 巻
宮島英昭	第2章
. 論文標題	5 . 発行年
海外機関投資家の企業統治における役割とその帰結	2017年
. 雑誌名	6.最初と最後の頁
企業統治と成長戦略	97 - 131
######################################	
載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
ポンフ カトフ	
ープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
	-
. 著者名	4 . 巻
	- 4.巻 ^{第3章}
. 著者名 宮島英昭、大湾秀雄	第3章
. 著者名 宮島英昭、大湾秀雄 . 論文標題	第3章 5 . 発行年
. 著者名 宮島英昭、大湾秀雄	第3章
・著者名 宮島英昭、大湾秀雄・論文標題 従業員持株会は機能するか? 従業員持株会状況調査25年分のデータに基づくエヴィデンス	第3章 5.発行年 2017年
・著者名 宮島英昭、大湾秀雄・論文標題 従業員持株会は機能するか? 従業員持株会状況調査25年分のデータに基づくエヴィデンス・雑誌名	第3章 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁
・著者名 宮島英昭、大湾秀雄・論文標題 従業員持株会は機能するか? 従業員持株会状況調査25年分のデータに基づくエヴィデンス・雑誌名	第3章 第3章 2017年
・著者名 宮島英昭、大湾秀雄・論文標題 従業員持株会は機能するか? 従業員持株会状況調査25年分のデータに基づくエヴィデンス	第3章 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁
. 著者名 宮島英昭、大湾秀雄 . 論文標題 従業員持株会は機能するか? 従業員持株会状況調査25年分のデータに基づくエヴィデンス . 雑誌名 企業統治と成長戦略	第3章 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 133-164
. 著者名 宮島英昭、大湾秀雄 . 論文標題 従業員持株会は機能するか? 従業員持株会状況調査25年分のデータに基づくエヴィデンス . 雑誌名 企業統治と成長戦略	第3章 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 133-164 査読の有無
. 著者名 宮島英昭、大湾秀雄 2. 論文標題 従業員持株会は機能するか? 従業員持株会状況調査25年分のデータに基づくエヴィデンス 3. 雑誌名 企業統治と成長戦略	第3章 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 133-164
. 著者名 宮島英昭、大湾秀雄 2. 論文標題 従業員持株会は機能するか? 従業員持株会状況調査25年分のデータに基づくエヴィデンス 3. 雑誌名 企業統治と成長戦略 3載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	第3章 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 133-164 査読の有無
. 著者名 宮島英昭、大湾秀雄 2. 論文標題 従業員持株会は機能するか? 従業員持株会状況調査25年分のデータに基づくエヴィデンス 3. 雑誌名 企業統治と成長戦略	第3章 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 133-164 査読の有無

	4 44
1 . 著者名	4.巻
宮島英昭、齋藤卓爾	第9章
2	F 78/-7-
2. 論文標題	5.発行年
企業統治制度の変容と経営者の交代	2017年
- +D-1 (-	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
企業統治と成長戦略	305-334
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
0 1	
ナープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
. # # 6	a Mr
1 . 著者名	4 . 巻
久保克行	第7章
2.論文標題	5.発行年
日本企業の雇用削減行動は変化してきたのか	2017年
	·
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
企業統治と成長戦略	253-279
···· ··	-
引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
ープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 T 1 T 1 T 1 T 1 T 1 T 1 T 1 T 1 T 1 T	<u> </u>
. 著者名	4 . 巻
・ 日日 日 蟻川靖浩、齋藤卓爾	第12章
- MAINT MA	
	5 . 発行年
- ・	2017年
ロイエネグラング・ファングのでは、正体では大きなのが思	2017-
. 雑誌名	6.最初と最後の頁
企業統治と成長戦略	397-427
<u> </u>	391 -421
『載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	
	査読の有無
引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
なし	#
☆ 「ープンアクセス	
なし	無
すープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
でし 「ープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 . 著者名	無 国際共著 - 4.巻
すープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
・	無 国際共著 - 4.巻 第1部 第1章
・	無 国際共著 - 4.巻 第1部 第1章 5.発行年
・	無 国際共著 - 4.巻 第1部 第1章
で カープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	無 国際共著 - 4.巻 第1部 第1章 5.発行年 2016年
で プンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 . 著者名 宮島英昭 . 論文標題 ポスト持合いにおける2つの課題:新たな長期株主とプロック株主 . 雑誌名	無 国際共著 - 4 . 巻 第1部 第1章 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁
でプンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 . 著者名 宮島英昭 . 論文標題 ポスト持合いにおける2つの課題:新たな長期株主とブロック株主	無 国際共著 - 4.巻 第1部 第1章 5.発行年 2016年
で プンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 . 著者名 宮島英昭 . 論文標題 ポスト持合いにおける2つの課題:新たな長期株主とプロック株主 . 雑誌名	無 国際共著 - 4 . 巻 第1部 第1章 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁
オープンアクセス	無 国際共著 - 4 . 巻 第1部 第1章 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 17-41
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 宮島英昭 2 . 論文標題 ポスト持合いにおける2つの課題:新たな長期株主とブロック株主 3 . 雑誌名 コーポレート・ガバナンス改革の提言	無 国際共著 - 4 . 巻 第1部 第1章 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 宮島英昭 2 . 論文標題 ポスト持合いにおける2つの課題:新たな長期株主とブロック株主 3 . 雑誌名 コーポレート・ガバナンス改革の提言	無 国際共著 - 4 . 巻 第1部 第1章 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 17-41
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 宮島英昭 2 . 論文標題 ポスト持合いにおける2つの課題:新たな長期株主とブロック株主 3 . 雑誌名 コーポレート・ガバナンス改革の提言	無 国際共著 - 4.巻 第1部 第1章 5.発行年 2016年 6.最初と最後の頁 17-41 査読の有無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 宮島英昭 2 . 論文標題 ポスト持合いにおける2つの課題:新たな長期株主とブロック株主 3 . 雑誌名 コーポレート・ガバナンス改革の提言	無 国際共著 - 4 . 巻 第1部 第1章 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 17-41

1.著者名 齋藤卓爾	4 . 巻 第1部 第6章
0 *A-1EGE	F 79/- F
2 . 論文標題 日本企業のコーポレート・ガバナンスのあり方:ファミリー企業からの示唆	5 . 発行年 2016年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
コーポレート・ガバナンス改革の提言	155-178
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	 査読の有無
なし	#
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
オープンアグセス こはない、 又はオープンアグセスか 凶乗	
1 . 著者名	4 . 巻
宮島英昭	17-E-004
2.論文標題	5.発行年
Are Smaller (Larger) Corporate Headquarters Better?	2017年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
RIETI Discussion Paper	1-34
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	 査読の有無
物製品XのDOT(デンタルオフシェクトinkがす) なし	重読の行 無 無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1. 著者名	4 . 巻
宮島英昭、大湾秀雄	4 · B 16-E-073
2.論文標題	5.発行年
Does Employee Stock Ownership Work? Evidence from publicly-traded firms in Japan	2016年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
RIETI Discussion Paper	1-39
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	 査読の有無
なし	#
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1 . 著者名	4 . 巻
宮島英昭	659
2 . 論文標題	5.発行年
企業統治制度改革:ポスト持合いにおける2つの焦点	2016年
3 . 雑誌名	6 . 最初と最後の頁
月刊監査役	3
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-

1 . 著者名 広田真一 4 . 巻 Chapter 13 2 . 論文標題 Price Bubbles sans Dividend Anchors: Evidence from Laboratory Stock Markets 5 . 発行年 2016年 3 . 雑誌名 Behavioral Interactions, Markets, and Economic Dynamics 6 . 最初と最後の頁 357-395 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし 査読の有無 オープンアクセス 国際共著 該当する 1 . 著者名 広田真一 4 . 巻 36, No. 4 2 . 論文標題 現代の株式会社が社会的価値を創造するには? - 不完備契約理論からの考察 - 5 . 発行年 2016年 3 . 雑誌名 経済経営研究 6 . 最初と最後の頁 1-30 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 査読の有無
2 . 論文標題 Price Bubbles sans Dividend Anchors: Evidence from Laboratory Stock Markets 5 . 発行年 2016年 3 . 雑誌名 Behavioral Interactions, Markets, and Economic Dynamics 6 . 最初と最後の頁 357-395 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著 該当する 1 . 著者名 広田真一 4 . 巻 36, No. 4 2 . 論文標題 現代の株式会社が社会的価値を創造するには? - 不完備契約理論からの考察 - 5 . 発行年 2016年 3 . 雑誌名 経済経営研究 6 . 最初と最後の頁 1-30
Price Bubbles sans Dividend Anchors: Evidence from Laboratory Stock Markets 2016年 3 . 雑誌名 Behavioral Interactions, Markets, and Economic Dynamics 357-395 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 無限 無知 無知 無知 無知 無知 無知 表現
Price Bubbles sans Dividend Anchors: Evidence from Laboratory Stock Markets 2016年 3 . 雑誌名 Behavioral Interactions, Markets, and Economic Dynamics 357-395 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 無限 無知 無知 無知 無知 無知 無知 表現
Price Bubbles sans Dividend Anchors: Evidence from Laboratory Stock Markets 2016年 3 . 雑誌名 Behavioral Interactions, Markets, and Economic Dynamics 357-395 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 無限 無知 無知 無知 無知 無知 無知 表現
3 . 雑誌名 Behavioral Interactions, Markets, and Economic Dynamics 6 . 最初と最後の頁 357-395 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著 該当する 1 . 著者名 広田真一 4 . 巻 36, No. 4 2 . 論文標題 現代の株式会社が社会的価値を創造するには? - 不完備契約理論からの考察 - 5 . 発行年 2016年 3 . 雑誌名 経済経営研究 6 . 最初と最後の頁 1-30
Behavioral Interactions, Markets, and Economic Dynamics 357-395 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし 査読の有無無無 オープンアクセス 国際共著 該当する 1.著者名広田真一 4.巻 36, No. 4 2.論文標題現代の株式会社が社会的価値を創造するには? - 不完備契約理論からの考察 - 5.発行年2016年 3.雑誌名経済経営研究 6.最初と最後の頁 1-30
Behavioral Interactions, Markets, and Economic Dynamics 357-395 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし 査読の有無無 オープンアクセス 国際共著 該当する 1 . 著者名 広田真一 4 . 巻 36, No. 4 2 . 論文標題現代の株式会社が社会的価値を創造するには? - 不完備契約理論からの考察 - 5 . 発行年 2016年 3 . 雑誌名経済経営研究 6 . 最初と最後の頁 1-30
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オーブンアクセス 本ーブンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 広田真一 2 . 論文標題 現代の株式会社が社会的価値を創造するには? - 不完備契約理論からの考察 - 3 . 雑誌名 経済経営研究 を
なし無オープンアクセス国際共著 該当する1 . 著者名 広田真一4 . 巻 36, No. 42 . 論文標題 現代の株式会社が社会的価値を創造するには? - 不完備契約理論からの考察 -5 . 発行年 2016年3 . 雑誌名 経済経営研究6 . 最初と最後の頁 1-30
なし無オープンアクセス国際共著 該当する1 . 著者名 広田真一4 . 巻 36, No. 42 . 論文標題 現代の株式会社が社会的価値を創造するには? - 不完備契約理論からの考察 -5 . 発行年 2016年3 . 雑誌名 経済経営研究6 . 最初と最後の頁 1-30
なし無オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難国際共著 該当する1 . 著者名 広田真一4 . 巻 36, No. 42 . 論文標題 現代の株式会社が社会的価値を創造するには? - 不完備契約理論からの考察 -5 . 発行年 2016年3 . 雑誌名 経済経営研究6 . 最初と最後の頁 1-30
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 国際共著 1 . 著者名 広田真一 4 . 巻 36, No. 4 2 . 論文標題 現代の株式会社が社会的価値を創造するには? - 不完備契約理論からの考察 - 5 . 発行年 2016年 3 . 雑誌名 経済経営研究 6 . 最初と最後の頁 1-30
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 国際共著 1 . 著者名 広田真一 4 . 巻 36, No. 4 2 . 論文標題 現代の株式会社が社会的価値を創造するには? - 不完備契約理論からの考察 - 5 . 発行年 2016年 3 . 雑誌名 経済経営研究 6 . 最初と最後の頁 1-30
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 該当する 1 . 著者名 広田真一 4 . 巻 36, No. 4 2 . 論文標題 現代の株式会社が社会的価値を創造するには? - 不完備契約理論からの考察 - 5 . 発行年 2016年 3 . 雑誌名 経済経営研究 6 . 最初と最後の頁 1-30
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 該当する 1 . 著者名 広田真一 4 . 巻 36, No. 4 2 . 論文標題 現代の株式会社が社会的価値を創造するには? - 不完備契約理論からの考察 - 5 . 発行年 2016年 3 . 雑誌名 経済経営研究 6 . 最初と最後の頁 1-30
1 . 著者名 広田真一 4 . 巻 36, No. 4 2 . 論文標題 現代の株式会社が社会的価値を創造するには? - 不完備契約理論からの考察 - 5 . 発行年 2016年 3 . 雑誌名 経済経営研究 6 . 最初と最後の頁 1-30
広田真一 36, No. 4 2 . 論文標題 現代の株式会社が社会的価値を創造するには? - 不完備契約理論からの考察 - 5 . 発行年 2016年 3 . 雑誌名 経済経営研究 6 . 最初と最後の頁 1-30
広田真一 36, No. 4 2 . 論文標題 現代の株式会社が社会的価値を創造するには? - 不完備契約理論からの考察 - 5 . 発行年 2016年 3 . 雑誌名 経済経営研究 6 . 最初と最後の頁 1-30
2 . 論文標題 現代の株式会社が社会的価値を創造するには? - 不完備契約理論からの考察 - 5 . 発行年 2016年 3 . 雑誌名 経済経営研究 6 . 最初と最後の頁 1-30
現代の株式会社が社会的価値を創造するには? - 不完備契約理論からの考察 - 2016年 3.雑誌名 経済経営研究 6.最初と最後の頁 1-30
現代の株式会社が社会的価値を創造するには? - 不完備契約理論からの考察 - 2016年 3 . 雑誌名 6 . 最初と最後の頁 経済経営研究 1-30
現代の株式会社が社会的価値を創造するには? - 不完備契約理論からの考察 - 2016年 3 . 雑誌名 6 . 最初と最後の頁 経済経営研究 1-30
3.雑誌名 6.最初と最後の頁 経済経営研究 1-30
経済経営研究 1-30
経済経営研究 1-30
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)
なし
オープンアクセス 国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 -
カープラブラと人にはない、人はカープラブラと人が、四種
4 ***
1 . 著者名 4 . 巻
久保克行
2 . 論文標題
Employment Relationship in Japan 2016年
3.雑誌名 6.最初と最後の頁
International and comparative employment relations 6th edition 237-265
AR ARAAA AAAA AAAA AAAA AAAA AAAAA AAAAA AAAA
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無
なし 無
オープンアクセス 国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 -
1
1. 著者名 4. 巻
久保克行 25-11
2 . 論文標題
経営者とコーポレート・ガバナンス : 企業は株主利益と従業員利 益をどのようにバランスさせるのか 2016年
3.雑誌名 6.最初と最後の頁
Omni-management 2-7
Siliti-management 2-7
Shift - management
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 査読の有無
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無

1 . 著名名		
会木一切 2589 2. 油文程題 5. 飛行年 2016年 3. 雑誌名 MMR Online 6. 最初と最後の頁 1. 最終の有無	1.著者名	4.巻
2 . 論文模型		
資本コスト再考 - 買収における割引率についての再整理 - 2016年 2016年 3 . 維結名 6 . 競別と戦後の買	25.11 72	
資本コスト再考 - 買収における割引率についての再整理 - 2016年 2016年 3 . 維結名 6 . 競別と戦後の買	0 +0	F 78/- F
3. 納証名 MARR Online		
Maria Contine 1	│ 資本コスト再考 ~買収における割引率についての再整理~	2016年
Maria Contine 1		
Maria Contine 1	3 始註夕	6 是初と是後の百
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし		
### オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	MARR Unline	1
### オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難		
### オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難		
### オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難		
1 - 著者名 会社	40	
1 - 著者名 会社		
1 . 著名名	オープンアクセス	国際共著
1 . 著名名	オープンアクセスではない ▽はオープンアクセスが困難	_
### 258 2 - 論文/標題 日本における非流動性ディスカウントの実態 ~ 取引事例からの考察 ~ 2016年 2 - 3 - 2016年 4 - 2016年 4 - 2016年 4 - 2016年 5 - 2016年 6 - 2016年 6 - 2016年 6 - 2016年 7 - 2016年 6 - 2016年 7 - 2016年 6 - 2016年 7 - 2016年 6 - 2016年 6 - 2016年 7 - 2016年 7 - 2016年 7 - 2016年 7 - 2016年 8 - 2016年 9 - 2016年	カープラブラとれてはない。 人はカープラブラとハガ 四無	
### 258 2 - 論文/標題 日本における非流動性ディスカウントの実態 ~ 取引事例からの考察 ~ 2016年 2 - 3 - 2016年 4 - 2016年 4 - 2016年 4 - 2016年 5 - 2016年 6 - 2016年 6 - 2016年 6 - 2016年 7 - 2016年 6 - 2016年 7 - 2016年 6 - 2016年 7 - 2016年 6 - 2016年 6 - 2016年 7 - 2016年 7 - 2016年 7 - 2016年 7 - 2016年 8 - 2016年 9 - 2016年		T
2 - 論文標題 日本における非流動性ディスカウントの実態 - 取引事例からの考察 - 2016年 2016年 2016年 3 - 雑誌名 MARR Online ###	1.著者名	4.巻
2 . 論文標題 日本における非流動性ディスカウントの実態 - 取引事例からの考察 - 5 . 発行年 2016年 3 . 韓誌名 MARR Online 6 . 最初と最後の頁 1-2 掲載論文の2001 (デジタルオブジェクト識別子) なし 重勝共著 - 1 . 著名名 小倉義明 4 . 巻 42 2 . 論文標題 Inside Bank Premiums as Liquidity Insurance 5 . 発行年 2016年 3 . 雑誌名 Journal of the Japanese and International Economies 6 . 最初と最後の頁 61-76 掲載論文の2001 (デジタルオブジェクト識別子) なし 重読の有無 有 1 . 著名名 宮局英昭、大湾秀雄 4 . 巻 12 2 . 論文標題 従業員持株会が生産性、賃金、および企業業績に与える影響 5 . 発行年 2016年 3 . 雑誌名 JPXワーキング・ペーパー 6 . 最初と最後の頁 1-36 掲載論文の2001 (デジタルオブジェクト識別子) なし 直読の有無 2016年 3 . 雑誌名 JPXワーキング・ペーパー 6 . 最初と最後の頁 1-36 相類論文の2001 (デジタルオブジェクト識別子) なし 直読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	一一鈴木一 功	258
日本における非流動性ディスカウントの実態 - 取引事例からの考察 - 2016年 3 . 雑誌名 6 . 最初と最後の頁 1-2 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 2 画際共著 - 1 - 著名名		
日本における非流動性ディスカウントの実態 - 取引事例からの考察 - 2016年 3 . 雑誌名 6 . 最初と最後の頁 1-2 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 2 画際共著 - 1 - 著名名	2	F 30.7- F
3 . 触誌名 MARR Online 信義 の		
3 . 触誌名 MARR Online 信義 の	日本における非流動性ディスカウントの実態 ~ 取引事例からの考察 ~	2016年
### 1-2 指載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし		·
### 1-2 指載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	2 独社夕	6 単知し単独の古
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)		
### オープンアクセス	MARR Online	1-2
### オープンアクセス		
### オープンアクセス		
### オープンアクセス	担当会かの201(デジカリナデン) カー神四フン	本註の大何
オープンアクセス		
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1. 著者名 小倉義明 4. 巻 42 2. 論文標題 Inside Bank Premiums as Liquidity Insurance 5. 発行年 2016年 3. 雑誌名 Journal of the Japanese and International Economies 6. 最初と最後の頁 61-76 掲載論文の001 (デジタルオブジェクト識別子)なし 査読の有無 有 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 宮島英昭、大湾秀雄 2. 論文標題 従業員持株会が生産性、賃金、および企業業績に与える影響 4. 巻 12 3. 雑誌名 JPXワーキング・ペーパー 6. 最初と最後の頁 1-36 掲載論文の001 (デジタルオブジェクト識別子)なし 査読の有無 なし 掲載論文の001 (デジタルオブジェクト識別子)なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	なし	無
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1. 著者名 小倉義明 4. 巻 42 2. 論文標題 Inside Bank Premiums as Liquidity Insurance 5. 発行年 2016年 3. 雑誌名 Journal of the Japanese and International Economies 6. 最初と最後の頁 61-76 掲載論文の001 (デジタルオブジェクト識別子)なし 査読の有無 有 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 宮島英昭、大湾秀雄 2. 論文標題 従業員持株会が生産性、賃金、および企業業績に与える影響 4. 巻 12 3. 雑誌名 JPXワーキング・ペーパー 6. 最初と最後の頁 1-36 掲載論文の001 (デジタルオブジェクト識別子)なし 査読の有無 なし 掲載論文の001 (デジタルオブジェクト識別子)なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著		
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1. 著者名 小倉義明 4. 巻 42 2. 論文標題 Inside Bank Premiums as Liquidity Insurance 5. 発行年 2016年 3. 雑誌名 Journal of the Japanese and International Economies 6. 最初と最後の頁 61-76 掲載論文の001 (デジタルオブジェクト識別子)なし 査読の有無 有 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 宮島英昭、大湾秀雄 2. 論文標題 従業員持株会が生産性、賃金、および企業業績に与える影響 4. 巻 12 3. 雑誌名 JPXワーキング・ペーパー 6. 最初と最後の頁 1-36 掲載論文の001 (デジタルオブジェクト識別子)なし 査読の有無 なし 掲載論文の001 (デジタルオブジェクト識別子)なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	オープンアクセフ	国際仕茎
1. 著者名 小倉義明 4. 巻 42 2. 論文標題 Inside Bank Premiums as Liquidity Insurance 5. 発行年 2016年 3. 雑誌名 Journal of the Japanese and International Economies 6. 最初と最後の頁 61-76 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 有 オープンアクセス		当际共有
小倉義明 42 2 . 論文標題 Inside Bank Premiums as Liquidity Insurance 5 . 発行年 2016年 3 . 雑誌名 Journal of the Japanese and International Economies 6 . 最初と最後の頁 61-76 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 有 オープンアクセスではない、又はオープシアクセスが困難 - 1 . 著者名 宮島英昭、大湾秀雄 4 . 巻 12 2 . 論文標題 従業員持株会が生産性、賃金、および企業業績に与える影響 5 . 発行年 2016年 3 . 雑誌名 JPXワーキング・ペーパー 6 . 最初と最後の頁 1-36 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著		-
小倉義明 42 2 . 論文標題 Inside Bank Premiums as Liquidity Insurance 5 . 発行年 2016年 3 . 雑誌名 Journal of the Japanese and International Economies 6 . 最初と最後の頁 61-76 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 有 オープンアクセスではない、又はオープシアクセスが困難 - 1 . 著者名 宮島英昭、大湾秀雄 4 . 巻 12 2 . 論文標題 従業員持株会が生産性、賃金、および企業業績に与える影響 5 . 発行年 2016年 3 . 雑誌名 JPXワーキング・ペーパー 6 . 最初と最後の頁 1-36 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著		
小倉義明 42 2 . 論文標題 Inside Bank Premiums as Liquidity Insurance 5 . 発行年 2016年 3 . 雑誌名 Journal of the Japanese and International Economies 6 . 最初と最後の頁 61-76 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 有 オープンアクセスではない、又はオープシアクセスが困難 - 1 . 著者名 宮島英昭、大湾秀雄 4 . 巻 12 2 . 論文標題 従業員持株会が生産性、賃金、および企業業績に与える影響 5 . 発行年 2016年 3 . 雑誌名 JPXワーキング・ペーパー 6 . 最初と最後の頁 1-36 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	1 莱老夕	Δ
2 . 論文標題 Inside Bank Premiums as Liquidity Insurance 5 . 発行年 2016年 3 . 雑誌名 Journal of the Japanese and International Economies 6 . 最初と最後の頁 61-76 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし 査読の有無 有 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 国際共著 12 1 . 著者名 宮島英昭、大湾秀雄 4 . 巻 12 2 . 論文標題 従業員持株会が生産性、賃金、および企業業績に与える影響 5 . 発行年 2016年 3 . 雑誌名 JPXワーキング・ペーパー 6 . 最初と最後の頁 1-36 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著		
Inside Bank Premiums as Liquidity Insurance 2016年 2016年 3 . 雑誌名 3 . 雅誌名 3 . 雅誌名 4 . 巻 5 . 発行年 2016年 3 . 雅誌名 4 . 参 2 . 章	l 小启莪明	42
Inside Bank Premiums as Liquidity Insurance 2016年 2016年 3 . 雑誌名 3 . 雅誌名 3 . 雅誌名 4 . 巻 5 . 発行年 2016年 3 . 雅誌名 4 . 参 2 . 章	= '	
Inside Bank Premiums as Liquidity Insurance 2016年 2016年 3 . 雑誌名 3 . 雅誌名 3 . 雅誌名 4 . 巻 5 . 発行年 2016年 3 . 雅誌名 4 . 参 2 . 章		
3 . 雑誌名		5.発行年
Journal of the Japanese and International Economies 61-76	2 . 論文標題	
Journal of the Japanese and International Economies 61-76	2 . 論文標題	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 宮島英昭、大湾秀雄 2 . 論文標題 従業員持株会が生産性、賃金、および企業業績に与える影響 3 . 雑誌名 JPXワーキング・ペーパー 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス 国際共著	2.論文標題 Inside Bank Premiums as Liquidity Insurance	2016年
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 宮島英昭、大湾秀雄 2 . 論文標題 従業員持株会が生産性、賃金、および企業業績に与える影響 3 . 雑誌名 JPXワーキング・ペーパー 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス 国際共著	2.論文標題 Inside Bank Premiums as Liquidity Insurance	2016年
なし有オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難国際共著1.著者名 宮島英昭、大湾秀雄4.巻 122.論文標題 従業員持株会が生産性、賃金、および企業業績に与える影響5.発行年 2016年3.雑誌名 JPXワーキング・ペーパー6.最初と最後の頁 1-36掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし査読の有無 無オープンアクセス国際共著	2. 論文標題 Inside Bank Premiums as Liquidity Insurance 3. 雑誌名	2016年 6 . 最初と最後の頁
なし有オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難国際共著1.著者名 宮島英昭、大湾秀雄4.巻 122.論文標題 従業員持株会が生産性、賃金、および企業業績に与える影響5.発行年 2016年3.雑誌名 JPXワーキング・ペーパー6.最初と最後の頁 1-36掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし査読の有無 無オープンアクセス国際共著	2. 論文標題 Inside Bank Premiums as Liquidity Insurance 3. 雑誌名	2016年 6 . 最初と最後の頁
なし有オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難国際共著1.著者名 宮島英昭、大湾秀雄4.巻 122.論文標題 従業員持株会が生産性、賃金、および企業業績に与える影響5.発行年 2016年3.雑誌名 JPXワーキング・ペーパー6.最初と最後の頁 1-36掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし査読の有無 無オープンアクセス国際共著	2. 論文標題 Inside Bank Premiums as Liquidity Insurance 3. 雑誌名	2016年 6 . 最初と最後の頁
オープンアクセス 国際共著 1 . 著者名 宮島英昭、大湾秀雄 4 . 巻 12 2 . 論文標題 従業員持株会が生産性、賃金、および企業業績に与える影響 5 . 発行年 2016年 3 . 雑誌名 JPXワーキング・ペーパー 6 . 最初と最後の頁 1-36 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	2.論文標題 Inside Bank Premiums as Liquidity Insurance 3.雑誌名 Journal of the Japanese and International Economies	2016年 6 . 最初と最後の頁 61-76
オープンアクセス 国際共著 1 . 著者名 宮島英昭、大湾秀雄 4 . 巻 12 2 . 論文標題 従業員持株会が生産性、賃金、および企業業績に与える影響 5 . 発行年 2016年 3 . 雑誌名 JPXワーキング・ペーパー 6 . 最初と最後の頁 1-36 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	2.論文標題 Inside Bank Premiums as Liquidity Insurance 3.雑誌名 Journal of the Japanese and International Economies	2016年 6 . 最初と最後の頁 61-76
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 宮島英昭、大湾秀雄 4 . 巻 12 2 . 論文標題 従業員持株会が生産性、賃金、および企業業績に与える影響 5 . 発行年 2016年 3 . 雑誌名 JPXワーキング・ペーパー 6 . 最初と最後の頁 1-36 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	2. 論文標題 Inside Bank Premiums as Liquidity Insurance 3. 雑誌名 Journal of the Japanese and International Economies 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	2016年 6 . 最初と最後の頁 61-76 査読の有無
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 宮島英昭、大湾秀雄 4 . 巻 12 2 . 論文標題 従業員持株会が生産性、賃金、および企業業績に与える影響 5 . 発行年 2016年 3 . 雑誌名 JPXワーキング・ペーパー 6 . 最初と最後の頁 1-36 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	2. 論文標題 Inside Bank Premiums as Liquidity Insurance 3. 雑誌名 Journal of the Japanese and International Economies 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	2016年 6 . 最初と最後の頁 61-76 査読の有無
1 . 著者名 宮島英昭、大湾秀雄 4 . 巻 12 2 . 論文標題 従業員持株会が生産性、賃金、および企業業績に与える影響 5 . 発行年 2016年 3 . 雑誌名 JPXワーキング・ペーパー 6 . 最初と最後の頁 1-36 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	2. 論文標題 Inside Bank Premiums as Liquidity Insurance 3. 雑誌名 Journal of the Japanese and International Economies 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし	2016年 6.最初と最後の頁 61-76 査読の有無 有
宮島英昭、大湾秀雄122.論文標題 従業員持株会が生産性、賃金、および企業業績に与える影響5.発行年 2016年3.雑誌名 JPXワーキング・ペーパー6.最初と最後の頁 1-36掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし査読の有無 無オープンアクセス国際共著	2. 論文標題 Inside Bank Premiums as Liquidity Insurance 3. 雑誌名 Journal of the Japanese and International Economies 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス	2016年 6.最初と最後の頁 61-76 査読の有無 有
宮島英昭、大湾秀雄122.論文標題 従業員持株会が生産性、賃金、および企業業績に与える影響5.発行年 2016年3.雑誌名 JPXワーキング・ペーパー6.最初と最後の頁 1-36掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし査読の有無 無オープンアクセス国際共著	2. 論文標題 Inside Bank Premiums as Liquidity Insurance 3. 雑誌名 Journal of the Japanese and International Economies 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス	2016年 6.最初と最後の頁 61-76 査読の有無 有
宮島英昭、大湾秀雄122.論文標題 従業員持株会が生産性、賃金、および企業業績に与える影響5.発行年 2016年3.雑誌名 JPXワーキング・ペーパー6.最初と最後の頁 1-36掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし査読の有無 無オープンアクセス国際共著	2. 論文標題 Inside Bank Premiums as Liquidity Insurance 3. 雑誌名 Journal of the Japanese and International Economies 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス	2016年 6.最初と最後の頁 61-76 査読の有無 有
2.論文標題 従業員持株会が生産性、賃金、および企業業績に与える影響 5.発行年 2016年 3.雑誌名 JPXワーキング・ペーパー 6.最初と最後の頁 1-36 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	2. 論文標題 Inside Bank Premiums as Liquidity Insurance 3. 雑誌名 Journal of the Japanese and International Economies 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	2016年 6.最初と最後の頁 61-76 査読の有無 有 国際共著
従業員持株会が生産性、賃金、および企業業績に与える影響2016年3.雑誌名 JPXワーキング・ペーパー6.最初と最後の頁 1-36掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし査読の有無 無オープンアクセス国際共著	2. 論文標題 Inside Bank Premiums as Liquidity Insurance 3. 雑誌名 Journal of the Japanese and International Economies 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	2016年 6.最初と最後の頁 61-76 査読の有無 有 国際共著 -
従業員持株会が生産性、賃金、および企業業績に与える影響2016年3.雑誌名 JPXワーキング・ペーパー6.最初と最後の頁 1-36掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし査読の有無 無オープンアクセス国際共著	2. 論文標題 Inside Bank Premiums as Liquidity Insurance 3. 雑誌名 Journal of the Japanese and International Economies 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	2016年 6.最初と最後の頁 61-76 査読の有無 有 国際共著 -
従業員持株会が生産性、賃金、および企業業績に与える影響2016年3.雑誌名 JPXワーキング・ペーパー6.最初と最後の頁 1-36掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし査読の有無 無オープンアクセス国際共著	2. 論文標題 Inside Bank Premiums as Liquidity Insurance 3. 雑誌名 Journal of the Japanese and International Economies 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	2016年 6.最初と最後の頁 61-76 査読の有無 有 国際共著 -
3.雑誌名 6.最初と最後の頁 JPXワーキング・ペーパー 1-36 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 査読の有無 なし 無 オープンアクセス 国際共著	2. 論文標題 Inside Bank Premiums as Liquidity Insurance 3. 雑誌名 Journal of the Japanese and International Economies 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 宮島英昭、大湾秀雄	2016年 6.最初と最後の頁 61-76 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 12
JPXワーキング・ペーパー 1-36 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 なし 無 オープンアクセス 国際共著	2. 論文標題 Inside Bank Premiums as Liquidity Insurance 3. 雑誌名 Journal of the Japanese and International Economies 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 宮島英昭、大湾秀雄 2. 論文標題	2016年 6.最初と最後の頁 61-76 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 12
JPXワーキング・ペーパー 1-36 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 なし 無 オープンアクセス 国際共著	2. 論文標題 Inside Bank Premiums as Liquidity Insurance 3. 雑誌名 Journal of the Japanese and International Economies 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 宮島英昭、大湾秀雄 2. 論文標題	2016年 6.最初と最後の頁 61-76 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 12
JPXワーキング・ペーパー 1-36 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 なし 無 オープンアクセス 国際共著	2. 論文標題 Inside Bank Premiums as Liquidity Insurance3. 雑誌名 Journal of the Japanese and International Economies掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なしオープンアクセスオープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難1. 著者名 宮島英昭、大湾秀雄2. 論文標題 従業員持株会が生産性、賃金、および企業業績に与える影響	2016年 6.最初と最後の頁 61-76 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 12 5.発行年 2016年
掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし カープンアクセス 国際共著	2. 論文標題 Inside Bank Premiums as Liquidity Insurance3. 雑誌名 Journal of the Japanese and International Economies掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なしオープンアクセスオープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難1. 著者名 宮島英昭、大湾秀雄2. 論文標題 従業員持株会が生産性、賃金、および企業業績に与える影響	2016年 6.最初と最後の頁 61-76 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 12 5.発行年 2016年
なし 無 オープンアクセス 国際共著	2. 論文標題 Inside Bank Premiums as Liquidity Insurance3. 雑誌名 Journal of the Japanese and International Economies掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なしオープンアクセスオープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難1. 著者名 宮島英昭、大湾秀雄2. 論文標題 従業員持株会が生産性、賃金、および企業業績に与える影響3. 雑誌名	2016年 6.最初と最後の頁 61-76 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 12 5.発行年 2016年 6.最初と最後の頁
なし 無 オープンアクセス 国際共著	2. 論文標題 Inside Bank Premiums as Liquidity Insurance3. 雑誌名 Journal of the Japanese and International Economies掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なしオープンアクセスオープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難1. 著者名 宮島英昭、大湾秀雄2. 論文標題 従業員持株会が生産性、賃金、および企業業績に与える影響3. 雑誌名	2016年 6.最初と最後の頁 61-76 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 12 5.発行年 2016年 6.最初と最後の頁
なし 無 オープンアクセス 国際共著	2. 論文標題 Inside Bank Premiums as Liquidity Insurance3. 雑誌名 Journal of the Japanese and International Economies掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なしオープンアクセスオープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難1. 著者名 宮島英昭、大湾秀雄2. 論文標題 従業員持株会が生産性、賃金、および企業業績に与える影響3. 雑誌名	2016年 6.最初と最後の頁 61-76 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 12 5.発行年 2016年 6.最初と最後の頁
なし 無 オープンアクセス 国際共著	2.論文標題 Inside Bank Premiums as Liquidity Insurance 3.雑誌名 Journal of the Japanese and International Economies 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 宮島英昭、大湾秀雄 2.論文標題 従業員持株会が生産性、賃金、および企業業績に与える影響 3.雑誌名 JPXワーキング・ペーパー	2016年 6.最初と最後の頁 61-76 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 12 5.発行年 2016年 6.最初と最後の頁 1-36
オープンアクセス 国際共著	2.論文標題 Inside Bank Premiums as Liquidity Insurance 3.雑誌名 Journal of the Japanese and International Economies 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 宮島英昭、大湾秀雄 2.論文標題 従業員持株会が生産性、賃金、および企業業績に与える影響 3.雑誌名 JPXワーキング・ペーパー	2016年 6.最初と最後の頁 61-76 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 12 5.発行年 2016年 6.最初と最後の頁 1-36
	2. 論文標題 Inside Bank Premiums as Liquidity Insurance 3. 雑誌名 Journal of the Japanese and International Economies 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 宮島英昭、大湾秀雄 2. 論文標題 従業員持株会が生産性、賃金、および企業業績に与える影響 3. 雑誌名 JPXワーキング・ペーパー 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	2016年 6.最初と最後の頁 61-76 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 12 5.発行年 2016年 6.最初と最後の頁 1-36 査読の有無
	2. 論文標題 Inside Bank Premiums as Liquidity Insurance 3. 雑誌名 Journal of the Japanese and International Economies 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 宮島英昭、大湾秀雄 2. 論文標題 従業員持株会が生産性、賃金、および企業業績に与える影響 3. 雑誌名 JPXワーキング・ペーパー 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	2016年 6.最初と最後の頁 61-76 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 12 5.発行年 2016年 6.最初と最後の頁 1-36 査読の有無
	2. 論文標題 Inside Bank Premiums as Liquidity Insurance 3. 雑誌名 Journal of the Japanese and International Economies 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 宮島英昭、大湾秀雄 2. 論文標題 従業員持株会が生産性、賃金、および企業業績に与える影響 3. 雑誌名 JPXワーキング・ペーパー 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	2016年 6.最初と最後の頁 61-76 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 12 5.発行年 2016年 6.最初と最後の頁 1-36 査読の有無 無
コープン・プログラン・スログ ファン・ログリ 四年 以口がる	2. 論文標題 Inside Bank Premiums as Liquidity Insurance 3. 雑誌名 Journal of the Japanese and International Economies 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 宮島英昭、大湾秀雄 2. 論文標題 従業員持株会が生産性、賃金、および企業業績に与える影響 3. 雑誌名 JPXワーキング・ペーパー 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	2016年 6.最初と最後の頁 61-76 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 12 5.発行年 2016年 6.最初と最後の頁 1-36 査読の有無 無
	2 . 論文標題 Inside Bank Premiums as Liquidity Insurance 3 . 雑誌名 Journal of the Japanese and International Economies 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 宮島英昭、大湾秀雄 2 . 論文標題 従業員持株会が生産性、賃金、および企業業績に与える影響 3 . 雑誌名 JPXワーキング・ペーパー 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	2016年 6.最初と最後の頁 61-76 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 12 5.発行年 2016年 6.最初と最後の頁 1-36 査読の有無 無 国際共著

3 書名名 1 名名名 1 名名名 1 名名名 1 名		
2 高東福閣 16-4-009 2 高東福閣 5, 発行年 2 2016年 2016年 3 . 雑誌名 REITI Discussion Paper 6 . 最初と最後の頁 1-41 掲載記名 成し 7-ブンアクセス 1 . 著名名 宮崎原限、帰川清治 4 . 発 4 . 発 4 . 発 4 . 発 2 . 論文概据 紹行企業の関係: 歴史と展望 5 . 発行年 2016年 3 . 創誌名 別類解析学 6 . 最初と最後の頁 19-31 積載論文のDOI (デジタルオブジェクト護別子) なし 直読の有無 有 1 . 著名名 宮海馬昭 4 . 発 2 . 論文標題 企業統合制度改革の視点: ハイブリッドな構造のファインチューニングと劣位の均衡からの厳出に向けて 2 . 論文標題 企業統合制度改革の視点: ハイブリッドな構造のファインチューニングと劣位の均衡からの厳出に向けて 3 . 創誌名 RIEIT Policy Discussion Paper 5 . 影行年 2015年 1 . 著名名 宮海原昭 4 . 是 2 . 論文標題 1 . 5 . 是可 2 . 論文構題 2 . 論文構題 2 . 論文構題 2 . 論文構題 2 . 論文構題 2 論文構題 2	1.著者名	4 . 巻
2 . 論文標題 企業統計制度の変容と経営者の交代 5 . 発行年 2016年 3 . 雑誌名 RIETI Discussion Paper 6 . 最初と最後の頁 1-44 1 . 報話名 なし オープンアクセス 国際共著 - 1 1 . 著名名 宮島環境、傾川協浩 4 . 後 49-1 2 . 論文構題 規則行立定数の関係: 歴史と展望 5 . 発行年 2016年 3 . 雑誌名 組織科学 6 . 最初と最後の頁 19-31 指数表立の001 (デジタルオプジェクト選別子)なし 富読の有無 有 イーブンアクセス オーブンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著名名 宮島殿房 名・ガーブンアクセス は経歴 企業統計制度改革の視点: ハイブリッドな構造のファインチューニングと劣位の均衡からの脱出に向けて 3 . 雑誌名 RIETI Policy Discussion Paper 5 . 発行年 2016年 2016年 2016年 3 . 雑誌名 京島展現 名・ガーブンアクセス 国際共著 - 1 . 22 日期試験なの001 (デジタルオプジェクト選別子)なし 五説の有無 無 オープンアクセス 4 . 巻 16-152 日期試験なの001 (デジタルオプジェクト選別子)なし 五読の有無 無 オープンアクセス 4 . 巻 16-152 1 . 著名名 宮島東宿 RIETI Discussion Paper 4 . 巻 16-152 1 . 著名名 宮島東宿 RIETI Discussion Paper 6 . 最初と最後の頁 1-48 用数請求及の001 (デジタルオプジェクト選別子)ない 2 . 論文経題 のいではない アンテクセス 6 . 最初と最後の頁 1-48 用数前次の001 (デジタルオプジェクト選別子)ない 6 . 最初と最後の頁 1-48 展表の001 (デジタルオプジェクト選別子)ない 5 . 発行年 2016年 2017年 2017年 2017年 2017年 2016年 2017年		
企業統治制度の姿容と経営者の交代 3. 科証名 RIETI Discussion Paper #報論文の001 (デジタルオブジェクト機別子) なし 1. 著書名 図局発現、場川活治 2. 論文構題 銀月に企業の関係: 歴史と展望 3. 科証名 北脳科子 1. 著書名 図局現現、場川活治 5. 飛行年 2016年 銀月に企業の関係: 歴史と展望 5. 飛行年 2016年 3. 科証名 北脳科子 1. 著書名 図鳥現現 4. 巻 19-31 1. 著書名 図鳥現現 4. 巻 19-31 1. 著書名 図鳥現現 1. 著書名 図鳥現現 2. 論文構題 企業経済制度改革の視点: ハイブリッドな構造のファインチューニングと劣位の均衡からの脱出に向けて 2. 論文構題 企業経済制度改革の視点: ハイブリッドな構造のファインチューニングと劣位の均衡からの脱出に向けて 3. 経証名 RIETI Policy Discussion Paper 1. 著書名 図鳥現現 4. 巻 15-Poll 2. 論文構題 企業経済制度改革の視点: ハイブリッドな構造のファインチューニングと劣位の均衡からの脱出に向けて 2. 音楽構題 3. 経証名 RIETI Policy Discussion Paper 第		
企業統治制度の姿容と経営者の交代 3. 科証名 RIETI Discussion Paper #報論文の001 (デジタルオブジェクト機別子) なし 1. 著書名 図局発現、場川活治 2. 論文構題 銀月に企業の関係: 歴史と展望 3. 科証名 北脳科子 1. 著書名 図局現現、場川活治 5. 飛行年 2016年 銀月に企業の関係: 歴史と展望 5. 飛行年 2016年 3. 科証名 北脳科子 1. 著書名 図鳥現現 4. 巻 19-31 1. 著書名 図鳥現現 4. 巻 19-31 1. 著書名 図鳥現現 1. 著書名 図鳥現現 2. 論文構題 企業経済制度改革の視点: ハイブリッドな構造のファインチューニングと劣位の均衡からの脱出に向けて 2. 論文構題 企業経済制度改革の視点: ハイブリッドな構造のファインチューニングと劣位の均衡からの脱出に向けて 3. 経証名 RIETI Policy Discussion Paper 1. 著書名 図鳥現現 4. 巻 15-Poll 2. 論文構題 企業経済制度改革の視点: ハイブリッドな構造のファインチューニングと劣位の均衡からの脱出に向けて 2. 音楽構題 3. 経証名 RIETI Policy Discussion Paper 第	2、 45-4-14516	r 28/=/=
3 . 計試名 RETI Discussion Paper		
RIETI Discussion Paper	企業統治制度の変容と経営者の交代	2016年
RIETI Discussion Paper		
RIETI Discussion Paper	3.雑誌名	6 . 最初と最後の頁
指数数文の001(デジタルオブジェクト識別子) なし	RIETI Discussion Paner	
### オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 国際共著 1 著名名 宮島英昭、媛川清浩 4 . 巻 49-1 2015年	MET Broduston raper	1-41
### オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 国際共著 1 著名名 宮島英昭、媛川清浩 4 . 巻 49-1 2015年		
### オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 国際共著 1 著名名 宮島英昭、媛川清浩 4 . 巻 49-1 2015年		* +
1 著名名 京島英昭 1		
ま名名 名	なし	無
ま名名 名		
ま名名 名	オープンアクセス	国際共著
1 ・ 著名名 宮 高 英昭、	オープンアクセスとしている(また、その予定である)	_
宮島英昭、 第川靖浩 49-1 2 . 論文標題 銀行と企業の関係: 歴史と展望 5 . 発行年 2015年 3 . 雑誌名 出籍教育 なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	3 JJJJENEO CITE (&K. COJ LE COS)	
宮島英昭、 第川靖浩 49-1 2 . 論文標題 銀行と企業の関係: 歴史と展望 5 . 発行年 2015年 3 . 雑誌名 出籍名 宝島英昭 6 . 最初と最後の頁 19-31 1 . 著者名 宝島英昭 4 . 巻 15-P-011 2 . 論文標題 企業統治制度改革の視点: ハイブリッドな構造のファインチューニングと劣位の均衡からの脱出に向けて 3 . 雑誌名 RIETI Policy Discussion Paper 5 . 発行年 2015年 掲載論文の001 (デジタルオプジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 重読の有無 無 1 . 差者名 宝島英昭		. "
2 ・論文標題 第行と企業の関係:歴史と展望 5 ・ 発行年 2015年 2015年 3 ・ 雑誌名 19-31		
銀行と企業の関係: 歴史と展望 3. 雑誌名	宮島英昭、蟻川靖浩	49-1
銀行と企業の関係: 歴史と展望 3. 雑誌名		
銀行と企業の関係: 歴史と展望 3. 雑誌名	2.論文標題	5、発行年
3 ・雑誌名 組織科学		
超離科学 19-31	戦1] C 止未り決が・歴文 C 旅生	20104
超離科学 19-31		
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オーブンアクセス オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 1 . 著者名 宮島英昭 2 . 論文標題 企業統治制度改革の視点:ハイブリッドな構造のファインチューニングと劣位の均衡からの脱出に向けて 3 . 雑誌名 RETI Policy Discussion Paper 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オーブンアクセス 1 . 著者名 宮島英昭 2 . 論文標題 なし オーブンアクセス 1 . 著者名 スープンアクセス 1 . 著者名 スープンアクセス 2 . 論文標題		6.最初と最後の頁
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オーブンアクセス オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 1 . 著者名 宮島英昭 2 . 論文標題 企業統治制度改革の視点:ハイブリッドな構造のファインチューニングと劣位の均衡からの脱出に向けて 3 . 雑誌名 RETI Policy Discussion Paper 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オーブンアクセス 1 . 著者名 宮島英昭 2 . 論文標題 なし オーブンアクセス 1 . 著者名 スープンアクセス 1 . 著者名 スープンアクセス 2 . 論文標題	組織科学	19-31
### おープンアクセス 国際共著 国際共著 1 著者名 名		
### おープンアクセス 国際共著 国際共著 1 著者名 名		
### おープンアクセス 国際共著 国際共著 1 著者名 名	担郵給ウのDOI / ごごクリナブごテクト学門フト	本芸の方無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 著者名 宮島英昭 4 . 巻 15-P-011 5 . 発行年 企業統治制度改革の視点:ハイブリッドな構造のファインチューニングと劣位の均衡からの脱出に向けて 2 . 論文標題 6 . 最初と最後の頁 1-52		
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1. 著者名 宮島英昭 4. 巻 15-P-011 2. 論文標題 企業統治制度改革の視点:ハイブリッドな構造のファインチューニングと劣位の均衡からの脱出に向けて 5. 発行年 2015年 3. 雑誌名 RIETI Policy Discussion Paper 6. 最初と最後の頁 1-52 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 重際共著 16-E-053 1. 著者名 宮島英昭 4. 巻 16-E-053 2. 論文標題 Convergence or Emerging Diversity? Understanding the impact of foreign investors on corporate governance in Japan 5. 飛行年 2016年 3. 雑誌名 RIETI Discussion Paper 6. 最初と最後の頁 1-48 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	なし	有
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1. 著者名 宮島英昭 4. 巻 15-P-011 2. 論文標題 企業統治制度改革の視点:ハイブリッドな構造のファインチューニングと劣位の均衡からの脱出に向けて 5. 発行年 2015年 3. 雑誌名 RIETI Policy Discussion Paper 6. 最初と最後の頁 1-52 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 重際共著 16-E-053 1. 著者名 宮島英昭 4. 巻 16-E-053 2. 論文標題 Convergence or Emerging Diversity? Understanding the impact of foreign investors on corporate governance in Japan 5. 飛行年 2016年 3. 雑誌名 RIETI Discussion Paper 6. 最初と最後の頁 1-48 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著		
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1. 著者名 宮島英昭 4. 巻 15-P-011 2. 論文標題 企業統治制度改革の視点:ハイブリッドな構造のファインチューニングと劣位の均衡からの脱出に向けて 5. 発行年 2015年 3. 雑誌名 RIETI Policy Discussion Paper 6. 最初と最後の頁 1-52 掲載論文のD01(デジタルオブジェクト識別子)なし 直読の有無 無 オープンアクセス 国際共著 16-E-053 2. 論文標題 Convergence or Emerging Diversity? Understanding the impact of foreign investors on corporate governance in Japan 5. 発行年 2016年 3. 雑誌名 RIETI Discussion Paper 6. 最初と最後の頁 1-48 掲載論文のD01(デジタルオプジェクト識別子)なし 重読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	オープンアクセス	国際共著
1 . 著者名 宮島英昭 4 . 巻 15-P-011 2 . 論文標題 企業統治制度改革の視点:ハイブリッドな構造のファインチューニングと劣位の均衡からの脱出に向けて 名は話名 RIETI Policy Discussion Paper 5 . 発行年 2015年 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オーブンアクセス 宮島英昭 2 . 論文標題 Convergence or Emerging Diversity? Understanding the impact of foreign investors on corporate governance in Japan 4 . 巻 16-E-053 3 . 雑誌名 RIETI Discussion Paper 5 . 発行年 2016年 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 6 . 最初と最後の頁 1-48 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	オープンアクセスではない 又はオープンアクセスが困難	_
宮島英昭 15-P-011 2 . 論文標題 企業統治制度改革の視点: ハイブリッドな構造のファインチューニングと劣位の均衡からの脱出に向けて 5 . 発行年 2015年 3 . 雑誌名 RIETI Policy Discussion Paper 6 . 最初と最後の頁 1-52 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし 重読の有無 無 オープンアクセス 国際共著 2 . 論文標題 Convergence or Emerging Diversity? Understanding the impact of foreign investors on corporate governance in Japan 5 . 発行年 2016年 2016年 3 . 雑誌名 RIETI Discussion Paper 6 . 最初と最後の頁 1-48 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし 重読の有無 なし オープンアクセス 国際共著	3 JULY ENGLAND AND JULY ENGLAND	
宮島英昭 15-P-011 2 . 論文標題 企業統治制度改革の視点: ハイブリッドな構造のファインチューニングと劣位の均衡からの脱出に向けて 5 . 発行年 2015年 3 . 雑誌名 RIETI Policy Discussion Paper 6 . 最初と最後の頁 1-52 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし 重読の有無 無 オープンアクセス 国際共著 2 . 論文標題 Convergence or Emerging Diversity? Understanding the impact of foreign investors on corporate governance in Japan 5 . 発行年 2016年 2016年 3 . 雑誌名 RIETI Discussion Paper 6 . 最初と最後の頁 1-48 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし 重読の有無 なし オープンアクセス 国際共著	4 ***	4 244
2 . 論文標題 企業統治制度改革の視点: ハイブリッドな構造のファインチューニングと劣位の均衡からの脱出に向けて 5 . 発行年 2015年 3 . 雑誌名 RIETI Policy Discussion Paper 6 . 最初と最後の頁 1-52 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著		
企業統治制度改革の視点:ハイブリッドな構造のファインチューニングと劣位の均衡からの脱出に向けて 2015年 3 . 雑誌名 RIETI Policy Discussion Paper 6 . 最初と最後の頁 1-52 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オーブンアクセス 国際共著	宮島英昭	15-P-011
企業統治制度改革の視点:ハイブリッドな構造のファインチューニングと劣位の均衡からの脱出に向けて 2015年 3 . 雑誌名 RIETI Policy Discussion Paper 6 . 最初と最後の頁 1-52 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オーブンアクセス 国際共著		
企業統治制度改革の視点:ハイブリッドな構造のファインチューニングと劣位の均衡からの脱出に向けて 2015年 3 . 雑誌名 RIETI Policy Discussion Paper 6 . 最初と最後の頁 1-52 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オーブンアクセス 国際共著	2.論文標題	5 . 発行年
3 . 雑誌名 RIETI Policy Discussion Paper 1-52 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 4 . 巻 16-E-053 1 . 著者名 宮島英昭 2 . 論文標題 Convergence or Emerging Diversity? Understanding the impact of foreign investors on corporate governance in Japan 3 . 雑誌名 RIETI Discussion Paper 「表読の有無 はいることを表示である」 4 . 巻 16-E-053 5 . 発行年 2016年 2016年 3 . 雑誌名 RIETI Discussion Paper 「表読の有無 なし オープンアクセス 国際共著		
RIETI Policy Discussion Paper 1-52	正来認力的反以手の抗点、ハイフックトは特定のファイファユニングと方位の特別からの抗山に同けて	2013-
RIETI Policy Discussion Paper 1-52	0. 104.5	c = 40 5 = 5
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス コープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 宮島英昭 2 . 論文標題 Convergence or Emerging Diversity? Understanding the impact of foreign investors on corporate governance in Japan 3 . 雑誌名 RIETI Discussion Paper 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス 国際共著		
無	RIETI Policy Discussion Paper	1-52
無		
無		
無	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
オープンアクセス 国際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 宮島英昭 2 . 論文標題 Convergence or Emerging Diversity? Understanding the impact of foreign investors on corporate governance in Japan 3 . 雑誌名 RIETI Discussion Paper 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 第本プンアクセス 国際共著		
オープンアクセスとしている(また、その予定である)-1 . 著者名 宮島英昭4 . 巻 16-E-0532 . 論文標題 Convergence or Emerging Diversity? Understanding the impact of foreign investors on corporate governance in Japan5 . 発行年 2016年3 . 雑誌名 RIETI Discussion Paper6 . 最初と最後の頁 1-48掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし査読の有無 無オープンアクセス国際共著	' & ∪	///
オープンアクセスとしている(また、その予定である)-1 . 著者名 宮島英昭4 . 巻 16-E-0532 . 論文標題 Convergence or Emerging Diversity? Understanding the impact of foreign investors on corporate governance in Japan5 . 発行年 2016年3 . 雑誌名 RIETI Discussion Paper6 . 最初と最後の頁 1-48掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし査読の有無 無オープンアクセス国際共著	12	
1 . 著者名 宮島英昭 2 . 論文標題 Convergence or Emerging Diversity? Understanding the impact of foreign investors on corporate governance in Japan 3 . 雑誌名 RIETI Discussion Paper 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 描述の有無 無 オープンアクセス 国際共著		国際共者
1 . 著者名 宮島英昭 2 . 論文標題 Convergence or Emerging Diversity? Understanding the impact of foreign investors on corporate governance in Japan 3 . 雑誌名 RIETI Discussion Paper 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 描述の有無 無 オープンアクセス 国際共著	オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
宮島英昭16-E-0532.論文標題 Convergence or Emerging Diversity? Understanding the impact of foreign investors on corporate governance in Japan5.発行年 2016年3.雑誌名 RIETI Discussion Paper6.最初と最後の頁 1-48掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし査読の有無 無オープンアクセス国際共著		
宮島英昭16-E-0532.論文標題 Convergence or Emerging Diversity? Understanding the impact of foreign investors on corporate governance in Japan5.発行年 2016年3.雑誌名 RIETI Discussion Paper6.最初と最後の頁 1-48掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし査読の有無 無オープンアクセス国際共著	1	Λ 券
2.論文標題 Convergence or Emerging Diversity? Understanding the impact of foreign investors on corporate governance in Japan5.発行年 2016年3.雑誌名 RIETI Discussion Paper6.最初と最後の頁 1-48掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし査読の有無 無オープンアクセス国際共著		_
Convergence or Emerging Diversity? Understanding the impact of foreign investors on corporate governance in Japan 3.雑誌名 RIETI Discussion Paper 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス 国際共著	当局类 帕	10-E-UO3
Convergence or Emerging Diversity? Understanding the impact of foreign investors on corporate governance in Japan 3.雑誌名 RIETI Discussion Paper 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス 国際共著		
Convergence or Emerging Diversity? Understanding the impact of foreign investors on corporate governance in Japan 3.雑誌名 RIETI Discussion Paper 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス 国際共著	2 . 論文標題	5.発行年
governance in Japan 6.最初と最後の頁 3.雑誌名 6.最初と最後の頁 RIETI Discussion Paper 1-48 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 なし 無 オープンアクセス 国際共著		
3. 雑誌名 RIETI Discussion Paper 6. 最初と最後の頁 1-48 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著		
RIETI Discussion Paper 1-48 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 なし 無 オープンアクセス 国際共著		6 是初と是後の百
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)		
なし 無 オープンアクセス 国際共著	KIEII DISCUSSION Paper	1-48
なし 無 オープンアクセス 国際共著		
なし 無 オープンアクセス 国際共著		
なし 無 オープンアクセス 国際共著		
オープンアクセス 国際共著	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
オーブンアクセスとしている(また、その予定である)	なし	無
	オープンアクセス	無

なし		
富角彩密 11-3 2. 論文権證ののので計算 Structure and Corporate Governance: Has an Increase in Institutional Investors' Contentity Improved Susiness Performance? 6. 最初と最後の質のでは、アンファクセスのはなり、又はオープンアクセスが困難 おお できる名 富術文程器 この意味を図り、表記を図り、表記を図ります。	1.著者名	4 . 巻
2. 論文標題 Ownership Structure and Corporate Governance: Has an Increase in Institutional Investors Ownership Instructed Business Performance? 3. 熱試名 Public Policy Review [編集論文のDOI (デジタルオブジェクト園別子) なし 1. 著者名 宮景経路 2. 論文標題 Does Ownership Really Matter? The role of foreign investors in corporate governance in Japan 3. 雑誌名 RIETI Discussion Paper 3. 雑誌名 RIETI Discussion Paper 4. 一元 ファクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 宮景経路 4. 一元 全議の有無 無 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 宮景経路 4. 一定 国際共著 4. 一定 全議の有無 無 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 音楽経路 2. 論文標題 発射館 企業統治の転換点で考える 3. 雑誌名 RIETI Discussion Paper 4. 一定 全議な問題 4. 一定 全議の有無 無 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 音楽を、切 2. 論文標題 経験的の取り(デジタルオブジェクト園別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 会本・切 2. 語文問題 5. 発行年 2015年 4. 一定 2015年 4. 一定 2015年 4. 一定 2015年 3. 雑誌名 内が正していることにより、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 会本・切 2. 語文問題 5. 発行年 2015年 4. 一定 2015年 4. 一定 2015年 4. 一定 2015年 3. 神話名 会本・切 2. 語文問題 5. 発行年 2015年 4. 一定 2015年 2. 論文序題 第二		
Comership Structure and Corporate Governance: Has an Increase in Institutional Investors' convership Ingroved Business Performance? 2015年 3. 検試名 Ownership Ingroved Business Performance? 6. 最初と最後の頁 381-393 3. 検試名 Ownership Periode Dustiness Performance? 国際共著 - 4. 受 合意の名間	日岡大和	11 0
Comership Structure and Corporate Governance: Has an Increase in Institutional Investors' convership Ingroved Business Performance? 2015年 3. 検試名 Ownership Ingroved Business Performance? 6. 最初と最後の頁 381-393 3. 検試名 Ownership Periode Dustiness Performance? 国際共著 - 4. 受 合意の名間		
Ownership Improved Business Performance? 3. 利益名 361-393 381-393	2.論文標題	5.発行年
Ownership Improved Business Performance? 3. 利益名 361-393 381-393	Ownership Structure and Corporate Governance: Has an Increase in Institutional Investors'	2015年
3 . 制証名 Public Policy Review		2010
Public Policy Review 361-393		
### おより ### ### ### ### ### ### ### ### ### #	3.雜誌名	6.最初と最後の負
### おより ### ### ### ### ### ### ### ### ### #	Public Policy Review	361-393
## オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 日際共著 カープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 4・巻 15・E・076	· azvis verie, nerve	00.000
## オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 日際共著 カープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 4・巻 15・E・076		
## オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 日際共著 カープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 4・巻 15・E・076	IT #10.6 \	
1 著名名 1 表名名 1 表名名 2 . 施文桿語 2 . 施文件 2 . 施文件 2 . 施文程序 2 . 施文程	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
1 著名名 1 表名名 1 表名名 2 . 施文桿語 2 . 施文件 2 . 施文件 2 . 施文程序 2 . 施文程	なし	無
1 著名名 宮島英昭 1 表名名 1		<i>~</i> ***
1 著名名 宮島英昭 1 表名名 1	ナープンフクセフ	国際共 节
1 ・著名名 常島英昭 2 ・ 論文標題 5 ・ 競行年 2015年 2016年 2016		国际共有
宮民英昭 15-E-078 2 . 論文課題 Does Ownership Really Matter? The role of foreign investors in corporate governance in Japan 5. 発行年 2015年 3 . 雑誌名 RIETH Discussion Paper 6. 最初と最後の頁 1-41 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 国際共著 - 1-2フンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 - 1 - 3 1 . 著者名 宮富島英昭 4 . 後 642 2 . 論文標題 企業統治の転換点で考える 5 . 銀行年 2015年 3 . 雑誌名 月刊監査役 6 . 最初と最後の頁 3 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 国際共著 - 1-3 1 . 著者名 含 鈴木一功 4 . 後 11-3 2 . 論文課題 上記は同野では18 Benefits of Control from Stock Price Changes Around the Announcement of Public Policy Review 5 . 銀行年 2015年	オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
宮民英昭 15-E-078 2 . 論文課題 Does Ownership Really Matter? The role of foreign investors in corporate governance in Japan 5. 発行年 2015年 3 . 雑誌名 RIETH Discussion Paper 6. 最初と最後の頁 1-41 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 国際共著 - 1-2フンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 - 1 - 3 1 . 著者名 宮富島英昭 4 . 後 642 2 . 論文標題 企業統治の転換点で考える 5 . 銀行年 2015年 3 . 雑誌名 月刊監査役 6 . 最初と最後の頁 3 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 国際共著 - 1-3 1 . 著者名 含 鈴木一功 4 . 後 11-3 2 . 論文課題 上記は同野では18 Benefits of Control from Stock Price Changes Around the Announcement of Public Policy Review 5 . 銀行年 2015年		
宮民英昭 15-E-078 2 . 論文課題 Does Ownership Really Matter? The role of foreign investors in corporate governance in Japan 5. 発行年 2015年 3 . 雑誌名 RIETH Discussion Paper 6. 最初と最後の頁 1-41 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 国際共著 - 1-2フンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 - 1 - 3 1 . 著者名 宮富島英昭 4 . 後 642 2 . 論文標題 企業統治の転換点で考える 5 . 銀行年 2015年 3 . 雑誌名 月刊監査役 6 . 最初と最後の頁 3 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 国際共著 - 1-3 1 . 著者名 含 鈴木一功 4 . 後 11-3 2 . 論文課題 上記は同野では18 Benefits of Control from Stock Price Changes Around the Announcement of Public Policy Review 5 . 銀行年 2015年	1 英字々	Λ *
2 â â y 標題 Does Ownership Really Matter? The role of foreign investors in corporate governance in Japan 3 . 雑誌名 RIETI Discussion Paper 4 . 最初と最後の頁 1-41 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 1 . 著名名 宮島英昭 2 . 論文標題 羅針盤 企業統治の転換点で考える 3 . 雑誌名 月刊監査役 4 . 巻 642 2 . 論文標題 羅針型 企業統治の転換点で考える 3 . 雑誌名 月刊監査役 4 . 巻 67		
Does Ownership Really Matter? The role of foreign investors in corporate governance in Japan 3 . 雑誌名 RIETI Discussion Paper お・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		15-E-078
Does Ownership Really Matter? The role of foreign investors in corporate governance in Japan 3 . 雑誌名 RIETI Discussion Paper お・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
Does Ownership Really Matter? The role of foreign investors in corporate governance in Japan 3 . 雑誌名 RIETI Discussion Paper お・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2 論文標題	5 発行年
3 .雑誌名 RIETI Discussion Paper (6 . 最初と最後の頁 1-41 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オーブンアクセス オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 (1 . 著者名 宮島英昭 2 . 論文標題 全業統治の転換点で考える 3 .雑誌名 月刊監査役 「表現と最後の頁 3 .雑誌名 月刊監査役 「表現と最後の頁 3 . 雑誌名 日・最初と最後の頁 1 . 著者名 会社 カーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 「表現と最後の頁 3 . 雑誌名 日・最初と最後の頁 1 . 著者名 会社 カーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 「表現の有無 無 オーブンアクセス ロ際共著 「・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	······	
RIETI Discussion Paper	Does Ownership Really Matter? The role of foreign Investors in corporate governance in Japan	2015年
RIETI Discussion Paper		
RIETI Discussion Paper	3.雑誌名	6 . 最初と最後の百
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)		
### オープンアクセス	MET Discussion raper	1-41
### オープンアクセス		
### オープンアクセス		
### オープンアクセス	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
オープンアクセス		
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1. 著者名 宮島英昭 4. 巻 642 2. 論文標題 羅針盤 企業統治の転換点で考える 5. 発行年 2015年 3. 雑誌名 月刊監査役 6. 最初と最後の頁 3 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 重読の有無 11・3 1. 著者名 鈴木一功 4. 巻 11・3 2. 論文標題 Estimating Private Benefits of Control from Stock Price Changes Around the Announcement of Tender Offer Bid (TOB) 5. 発行年 2015年 11・3 3. 雑誌名 Public Policy Review 6. 最初と最後の頁 411・426 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし 査読の有無 411・426 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	40	***
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1. 著者名 宮島英昭 4. 巻 642 2. 論文標題 羅針盤 企業統治の転換点で考える 5. 発行年 2015年 3. 雑誌名 月刊監査役 6. 最初と最後の頁 3 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 重読の有無 11・3 1. 著者名 鈴木一功 4. 巻 11・3 2. 論文標題 Estimating Private Benefits of Control from Stock Price Changes Around the Announcement of Tender Offer Bid (TOB) 5. 発行年 2015年 11・3 3. 雑誌名 Public Policy Review 6. 最初と最後の頁 411・426 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし 査読の有無 411・426 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著		
1. 著書名 宮島英昭 4 . 巻 642 2 . 論文標題 羅針盤 企業統治の転換点で考える 5 . 発行年 2015年 3 . 雑誌名 月刊監査役 6 . 最初と最後の頁 3 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 重読の有無 無 オープンアクセス 国際共著 1 . 著書名 会木一功 4 . 巻 11-3 2 . 論文標題 Estimating Private Benefits of Control from Stock Price Changes Around the Announcement of Tender Offer Bid (TOB) 5 . 発行年 2015年 3 . 雑誌名 Public Policy Review 6 . 最初と最後の頁 411-426 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	オープンアクセス	国際共著
1. 著書名 宮島英昭 4 . 巻 642 2 . 論文標題 羅針盤 企業統治の転換点で考える 5 . 発行年 2015年 3 . 雑誌名 月刊監査役 6 . 最初と最後の頁 3 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 重読の有無 無 オープンアクセス 国際共著 1 . 著書名 会木一功 4 . 巻 11-3 2 . 論文標題 Estimating Private Benefits of Control from Stock Price Changes Around the Announcement of Tender Offer Bid (TOB) 5 . 発行年 2015年 3 . 雑誌名 Public Policy Review 6 . 最初と最後の頁 411-426 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	オープンアクセスではかい ▽はオープンアクセスが困難	_
宮島英昭 642 2 . 論文標題 羅針盤 企業統治の転換点で考える 5 . 発行年 2015年 3 . 雑誌名 月刊監査役 6 . 最初と最後の頁 3 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 重読の有無 無 オープンアクセス 国際共著 11-3 2 . 論文標題 Estimating Private Benefits of Control from Stock Price Changes Around the Announcement of Tender Offer Bid (TOB) 3 . 雑誌名 Public Policy Review 5 . 発行年 2015年 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 6 . 最初と最後の頁 411-426 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 重読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	1 July Chicker, Alan July China	
宮島英昭 642 2 . 論文標題 羅針盤 企業統治の転換点で考える 5 . 発行年 2015年 3 . 雑誌名 月刊監査役 6 . 最初と最後の頁 3 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 重読の有無 無 オープンアクセス 国際共著 11-3 2 . 論文標題 Estimating Private Benefits of Control from Stock Price Changes Around the Announcement of Tender Offer Bid (TOB) 3 . 雑誌名 Public Policy Review 5 . 発行年 2015年 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 6 . 最初と最後の頁 411-426 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 重読の有無 無 オープンアクセス 国際共著		T
2.論文標題 羅針盤 企業統治の転換点で考える 5.発行年 2015年 3.雑誌名 月刊監査役 6.最初と最後の頁 3 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 参外不一功 国際共著 11-3 2.論文標題 Estimating Private Benefits of Control from Stock Price Changes Around the Announcement of Tender Offer Bid (TOB) 5.発行年 2015年 11-3 3.雑誌名 Public Policy Review 6.最初と最後の頁 411-426 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし 査読の有無 411-426 オープンアクセス 国際共著	1.者者名	4. 惷
2.論文標題 羅針盤 企業統治の転換点で考える 5.発行年 2015年 3.雑誌名 月刊監査役 6.最初と最後の頁 3 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 参外不一功 国際共著 11-3 2.論文標題 Estimating Private Benefits of Control from Stock Price Changes Around the Announcement of Tender Offer Bid (TOB) 5.発行年 2015年 11-3 3.雑誌名 Public Policy Review 6.最初と最後の頁 411-426 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし 査読の有無 411-426 オープンアクセス 国際共著	宮島英昭	642
羅針盤 企業統治の転換点で考える 2015年 6 . 最初と最後の頁 月刊監査役 6 . 最初と最後の頁 3		
羅針盤 企業統治の転換点で考える 2015年 6 . 最初と最後の頁 月刊監査役 6 . 最初と最後の頁 3	그 = = = = = = = = = = = = = = = = = = =	r 整仁左
3 . 雑誌名 月刊監査役		
月刊監査役 3 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	羅針盤 企業統治の転換点で考える	2015年
月刊監査役 3 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)		
月刊監査役 3 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	2. 始註夕	6 是初と最後の百
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)		
無 カープンアクセス 国際共著 カープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 会木一功 4 . 巻 11-3 5 . 発行年 Estimating Private Benefits of Control from Stock Price Changes Around the Announcement of Tender Offer Bid (TOB) 5 . 発行年 2015年 6 . 最初と最後の頁 411-426 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし 重読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	月刊監査役	3
無 カープンアクセス 国際共著 カープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 会木一功 4 . 巻 11-3 5 . 発行年 Estimating Private Benefits of Control from Stock Price Changes Around the Announcement of Tender Offer Bid (TOB) 5 . 発行年 2015年 6 . 最初と最後の頁 411-426 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし 重読の有無 無 オープンアクセス 国際共著		
無 カープンアクセス 国際共著 カープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 会木一功 4 . 巻 11-3 5 . 発行年 Estimating Private Benefits of Control from Stock Price Changes Around the Announcement of Tender Offer Bid (TOB) 5 . 発行年 2015年 6 . 最初と最後の頁 411-426 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし 重読の有無 無 オープンアクセス 国際共著		
無 カープンアクセス 国際共著 カープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 会木一功 4 . 巻 11-3 5 . 発行年 Estimating Private Benefits of Control from Stock Price Changes Around the Announcement of Tender Offer Bid (TOB) 5 . 発行年 2015年 6 . 最初と最後の頁 411-426 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし 重読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	掲載絵文のMI(デジタルオブジェクト禁則子)	本語の右無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 鈴木一功 2 . 論文標題 Estimating Private Benefits of Control from Stock Price Changes Around the Announcement of Tender Offer Bid (TOB) 3 . 雑誌名 Public Policy Review 「表表の方法」 「表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
### A - プンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 鈴木一功	なし	無
### A - プンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 鈴木一功		
### A - プンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 鈴木一功	オープンアクヤス	国際共著
1 . 著者名 鈴木一功 2 . 論文標題 Estimating Private Benefits of Control from Stock Price Changes Around the Announcement of Tender Offer Bid (TOB) 3 . 雑誌名 Public Policy Review 「表現のでは、「デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス 国際共著		
鈴木一功 11-3 2 . 論文標題 Estimating Private Benefits of Control from Stock Price Changes Around the Announcement of Tender Offer Bid (TOB) 3 . 雑誌名 Public Policy Review 6 . 最初と最後の頁 411-426 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	オーノファソ ピヘしはない、 又はオーノファソ ピヘル 凶難	
鈴木一功 11-3 2 . 論文標題 Estimating Private Benefits of Control from Stock Price Changes Around the Announcement of Tender Offer Bid (TOB) 3 . 雑誌名 Public Policy Review 6 . 最初と最後の頁 411-426 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著		
鈴木一功 11-3 2 . 論文標題 Estimating Private Benefits of Control from Stock Price Changes Around the Announcement of Tender Offer Bid (TOB) 3 . 雑誌名 Public Policy Review 6 . 最初と最後の頁 411-426 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	1.著者名	4 . 巻
2 . 論文標題 Estimating Private Benefits of Control from Stock Price Changes Around the Announcement of Tender Offer Bid (TOB) 3 . 雑誌名 Public Policy Review 「大きなり」を表現します。 「おいます」を表現します。 「おいますます。」 「おいます」を表現します。 「おいますます。」 「おいますます。」は、まます。 「おいますます。」を表現します。 「おいますます。」は、まます。 「おいますまする。」は、まますます。 「おいますます。」は、まます。 「おいますますます。」は、まますます。 「おいますまする。」は、まますます。 「おいますますまする。」は、まますます。 「おいますまする。」は、まますまする。 「おいますまする。」は、ままする。 「おいますまする。」は、ままする。 「おいまする。」は、ままする。 「まままする。」は、ままする。 「まままする。」は、まままする。 「まままする。」は、まままする。 「ままままする。」は、ままままする。 「まままままする。」は、ままままする。 「ままままままままする。」は、まままままままままままままままままままままままままままままままままままま		_
Estimating Private Benefits of Control from Stock Price Changes Around the Announcement of Tender Offer Bid (TOB) 3.雑誌名 Public Policy Review 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 本記の有無 無 オープンアクセス 国際共著	対 ・ と	11-3
Estimating Private Benefits of Control from Stock Price Changes Around the Announcement of Tender Offer Bid (TOB) 3.雑誌名 Public Policy Review 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 本記の有無 無 オープンアクセス 国際共著		
Estimating Private Benefits of Control from Stock Price Changes Around the Announcement of Tender Offer Bid (TOB) 3.雑誌名 Public Policy Review 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 本記の有無 無 オープンアクセス 国際共著	2 . 論文標題	5 . 発行年
Tender Offer Bid (TOB) 6.最初と最後の頁 3.雑誌名 6.最初と最後の頁 Public Policy Review 411-426 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 なし 無 オープンアクセス 国際共著		
3.雑誌名 6.最初と最後の頁 Public Policy Review 411-426 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 なし 無 オープンアクセス 国際共著		20134
Public Policy Review 411-426 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 なし 無 オープンアクセス 国際共著		
Public Policy Review 411-426 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 なし 無 オープンアクセス 国際共著	3.雑誌名	6.最初と最後の頁
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)		
# また	Public Policy Review	
# また	Public Policy Review	411-420
# また	Public Policy Review	411-420
# また		
オープンアクセス 国際共著		
	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
a フファフにかてはない! 人は4 フファフにAが四衆 -	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無無無
	掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	査読の有無無無

1 32 77 7	1 . "
1.著者名	4 . 巻
鈴木一功	54-3
2.論文標題	5.発行年
非公開化に係るDCF方による企業価値評価の事例研究	2016年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
証券アナリストジャーナル	28-34
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	<u></u>
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
	5-2
現が 12日 / ロ	
2.論文標題	5.発行年
Cross Shareholding and Initiative Effects	2015年
•	·
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
Asian Economic and Financial Review	305-319
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	
なし	無無
'& U	***
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
小倉義明	
2.論文標題	5.発行年
The Certification Role of Pre-IPO Banking Relationships: Evidence from IPO Underpricing in	2016年
Japan	2010—
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Japanese Economic Review	○・取別に取及び只
Japanese Louioiiio neview	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	本芸の方無
	査読の有無
10.1111/jere.12082	有
	+
	国際共著
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名	- 4 . 巻
	-
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 広田真一	- 4.巻 2001
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 広田真一 2 . 論文標題	- 4.巻 2001 5.発行年
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 広田真一	- 4.巻 2001
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 広田真一 2 . 論文標題 Investment Horizons and Price Indeterminacy in Financial Markets	- 4.巻 2001 5.発行年 2015年
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 広田真一 2 . 論文標題 Investment Horizons and Price Indeterminacy in Financial Markets 3 . 雑誌名	- 4.巻 2001 5.発行年
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 広田真一 2 . 論文標題 Investment Horizons and Price Indeterminacy in Financial Markets	- 4.巻 2001 5.発行年 2015年
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 広田真一 2 . 論文標題 Investment Horizons and Price Indeterminacy in Financial Markets 3 . 雑誌名 Yale University Cowles Foundation Discussion Paper	- 4 . 巻 2001 5 . 発行年 2015年 6 . 最初と最後の頁 -
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 広田真一 2 . 論文標題 Investment Horizons and Price Indeterminacy in Financial Markets 3 . 雑誌名 Yale University Cowles Foundation Discussion Paper	- 4 . 巻 2001 5 . 発行年 2015年 6 . 最初と最後の頁 - 査読の有無
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 広田真一 2 . 論文標題 Investment Horizons and Price Indeterminacy in Financial Markets 3 . 雑誌名 Yale University Cowles Foundation Discussion Paper	- 4 . 巻 2001 5 . 発行年 2015年 6 . 最初と最後の頁 -
1 . 著者名 広田真一 2 . 論文標題 Investment Horizons and Price Indeterminacy in Financial Markets 3 . 雑誌名 Yale University Cowles Foundation Discussion Paper 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	- 4 . 巻 2001 5 . 発行年 2015年 6 . 最初と最後の頁 - 査読の有無

1.著者名	4 . 巻
	4 · 글 36-4
IAUA	33 1
	5.発行年
こ:調べい法と 現代の株式会社が社会的価値を創造するには? - 不完備契約理論からの考察 -	2016年
が1007が10公社が社会に同じて制定するには、「170個大点を調からのうます	2010—
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
経済経営研究	1-30
	1 00
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4 . 巻
久保克行	2016年1月合併号
2 . 論文標題	5 . 発行年
コーポレートガバナンスと役員報酬	2016年
	·
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
賃金事情	49-54
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4 . 巻
大湾秀雄	54
2.論文標題	5 . 発行年
The Role of Middle Managers and Performance Evaluations	2016年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Social Science Japan Newsletter	10-13
	* * * * * * * * * * * * * * * * * * *
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
+ + +	同数サギ
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	
4 ***	1 24
1 . 著者名	4.巻
齋藤卓爾	11(3)
2 2 2 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	F 38/-/-
2. 論文標題	5 . 発行年
Determinants of Director Board and Auditor Board Composition: Evidence from Japan	2015年
3. http://dx	て 見知に見後の百
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Public Policy Review	395-410
掲載論立のDOI(デジタルオブジェクト識別ス)	本誌の右冊
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無無無
なし 	無

〔学会発表〕 計64件(うち招待講演 15件/うち国際学会 43件)
1 . 発表者名 宮島英昭
2 . 発表標題 クロスボーダーM&A / アライアンス 国際ビジネス研究のフロンティア
3 . 学会等名 国際ビジネス研究学会 第25回全国大会(招待講演)
4 . 発表年 2018年
1.発表者名 宮島英昭
2 . 発表標題 クロスボーダーM&Aのリスクとその克服に向けて
3 . 学会等名 グローバルリスクマネジメントフォーラム(招待講演)
4 . 発表年 2018年
1.発表者名 宮島英昭 大湾秀雄
2 . 発表標題 Does Employee Stock Ownership Work? Evidence from Publicly-traded Firms in Japan
3 . 学会等名 American Economic Association Meeting(国際学会)
4 . 発表年 2019年
1.発表者名 宮島英昭 齋藤卓爾
2 . 発表標題 Evolution of Corporate Governance in Japan: Focusing Two Peaks of Reforms after Banking Crisis and Abenomics
3 . 学会等名 INCAS Annual Conference 2018(国際学会)
4 . 発表年 2018年

1.発表者名
宮島英昭 齋藤卓爾
2 及主 # # # # # #
2. 発表標題
Evolution of Corporate Governance Reforem in Japan: Focusing Two Peaks of after Banking Crisis and Abenomics
3.学会等名
Business History Society of Japan (BHSJ), Gesellschaft fur Unternehmensgeschichte (GUG)(国際学会)
business instituty society of Sapan (bilos), desertiscitant fur onternalinansyescimente (606) (国际子云)
4.発表年
- 2018年
20104
1.発表者名
1 : 光衣自行
占 面夾帕
2.発表標題
Stock Repurchases and Corporate Control: Evidence from Japan
Stock Reput of acceptance Control. Extraction of the Capati
3. 学会等名
30th Asian Finance Association Annual Meeting(国際学会)
(2)
4 . 発表年
2018年
1.発表者名
宮島英昭
2.発表標題
2 . 発表標題 Corporate Governance Reforms As the Third Arrows of Abenomics in Japan
Corporate Governance Reforms As the Third Arrows of Abenomics in Japan
Corporate Governance Reforms As the Third Arrows of Abenomics in Japan
Corporate Governance Reforms As the Third Arrows of Abenomics in Japan 3 . 学会等名 30th Society for the Advancement of Socio-Economics Annual Meeting (国際学会)
Corporate Governance Reforms As the Third Arrows of Abenomics in Japan 3 . 学会等名 30th Society for the Advancement of Socio-Economics Annual Meeting (国際学会) 4 . 発表年
Corporate Governance Reforms As the Third Arrows of Abenomics in Japan 3 . 学会等名 30th Society for the Advancement of Socio-Economics Annual Meeting (国際学会)
Corporate Governance Reforms As the Third Arrows of Abenomics in Japan 3 . 学会等名 30th Society for the Advancement of Socio-Economics Annual Meeting (国際学会) 4 . 発表年 2018年
Corporate Governance Reforms As the Third Arrows of Abenomics in Japan 3 . 学会等名 30th Society for the Advancement of Socio-Economics Annual Meeting (国際学会) 4 . 発表年 2018年
Corporate Governance Reforms As the Third Arrows of Abenomics in Japan 3 . 学会等名 30th Society for the Advancement of Socio-Economics Annual Meeting (国際学会) 4 . 発表年 2018年
Corporate Governance Reforms As the Third Arrows of Abenomics in Japan 3 . 学会等名 30th Society for the Advancement of Socio-Economics Annual Meeting (国際学会) 4 . 発表年 2018年
Corporate Governance Reforms As the Third Arrows of Abenomics in Japan 3 . 学会等名 30th Society for the Advancement of Socio-Economics Annual Meeting (国際学会) 4 . 発表年 2018年
Corporate Governance Reforms As the Third Arrows of Abenomics in Japan 3 . 学会等名 30th Society for the Advancement of Socio-Economics Annual Meeting(国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 宮島英昭
Corporate Governance Reforms As the Third Arrows of Abenomics in Japan 3 . 学会等名 30th Society for the Advancement of Socio-Economics Annual Meeting (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 宮島英昭
Corporate Governance Reforms As the Third Arrows of Abenomics in Japan 3 . 学会等名 30th Society for the Advancement of Socio-Economics Annual Meeting(国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 宮島英昭
Corporate Governance Reforms As the Third Arrows of Abenomics in Japan 3 . 学会等名 30th Society for the Advancement of Socio-Economics Annual Meeting (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 宮島英昭
Corporate Governance Reforms As the Third Arrows of Abenomics in Japan 3 . 学会等名 30th Society for the Advancement of Socio-Economics Annual Meeting (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 宮島英昭
Stock Repurchases and Corporate Control: Evidence from Japan 3 . 学会等名 30th Society for the Advancement of Socio-Economics Annual Meeting (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 宮島英昭
Corporate Governance Reforms As the Third Arrows of Abenomics in Japan 3 . 学会等名 30th Society for the Advancement of Socio-Economics Annual Meeting (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 宮島英昭 2 . 発表標題 Stock Repurchases and Corporate Control: Evidence from Japan
Stock Repurchases and Corporate Control: Evidence from Japan 3 . 学会等名 30th Society for the Advancement of Socio-Economics Annual Meeting (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 宮島英昭
Corporate Governance Reforms As the Third Arrows of Abenomics in Japan 3 . 学会等名 30th Society for the Advancement of Socio-Economics Annual Meeting (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 宮島英昭 2 . 発表標題 Stock Repurchases and Corporate Control: Evidence from Japan 3 . 学会等名 30th Society for the Advancement of Socio-Economics Annual Meeting (国際学会)
Since Severance Reforms As the Third Arrows of Abenomics in Japan 3 . 学会等名 30th Society for the Advancement of Socio-Economics Annual Meeting (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 宮島英昭 2 . 発表標題 Stock Repurchases and Corporate Control: Evidence from Japan 3 . 学会等名 30th Society for the Advancement of Socio-Economics Annual Meeting (国際学会) 4 . 発表年
Corporate Governance Reforms As the Third Arrows of Abenomics in Japan 3 . 学会等名 30th Society for the Advancement of Socio-Economics Annual Meeting (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 宮島英昭 2 . 発表標題 Stock Repurchases and Corporate Control: Evidence from Japan 3 . 学会等名 30th Society for the Advancement of Socio-Economics Annual Meeting (国際学会)
Since Severance Reforms As the Third Arrows of Abenomics in Japan 3 . 学会等名 30th Society for the Advancement of Socio-Economics Annual Meeting (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 宮島英昭 2 . 発表標題 Stock Repurchases and Corporate Control: Evidence from Japan 3 . 学会等名 30th Society for the Advancement of Socio-Economics Annual Meeting (国際学会) 4 . 発表年

1.発表者名
宮島英昭、大湾秀雄
2.発表標題
2 . 宪衣標題 Does Employee Stock Ownership Work? Evidence from Publicly-Traded Firms in Japan
Does Employee Stock Ownership motik: Evidence Hom Fublicity-Haded Films in Jaβan
3 . 学会等名
30th Society for the Advancement of Socio-Economics Annual Meeting(国際学会)
4 . 発表年
2018年
1.発表者名
1 : 光衣有右
디벡스 [™]
2.発表標題
Corporate Governance Reforms as the third Arrows of Abenomics
3.学会等名
3.子云守在 School of Advanced International Studies, Johns Hopkins University (SAIS)-USJI seminar
ochoot of Advanced international ofdutes, ochins hopkins university (SATO)-0001 Seminal
4.発表年
2019年
1.発表者名
宮島英昭 鈴木一功
2.発表標題
2.充衣信題 サイレントパートナーから「モノ言う」長期株主へ - 1990~2015年の生保の銘柄選択行動 -
ットレントハ 「I'ノ 「ハ'つ」 Lノ百 ノ」 R 粉(木工・\・1990~2013年の土) 木の動物送が1] 割・
3.学会等名
日本ファイナンス学会 第26回大会
4.発表年
2018年
1. 発表者名
鈴木一功
2.発表標題
M&Aにおける企業価値評価とサイズプレミアム
3.学会等名
日本経営財務研究学会 第42回大会
4.発表年
4 . 免表中 2018年
ZV10 '

1.発表者名
広田真一
2.発表標題
Keynes's Beauty Contests in Stock Markets: A Laboratory Experiment
3 . 学会等名
2018 New Zealand Finance Meeting(国際学会)
4 . 発表年
2018年
1.発表者名
久保克行
2. 発表標題
Changes in labor market and employment relationship in Japan
3.学会等名
International labour and employment relationship association world congress(国際学会)
4 . 発表年
2018年
1.発表者名
大湾秀雄
2.発表標題
2 . 発表標題 How Good Managers Steer Their Projects: Using Value-Added Measures of Manager Quality
How Good Managers Steer Their Projects: Using Value-Added Measures of Manager Quality
How Good Managers Steer Their Projects: Using Value-Added Measures of Manager Quality 3.学会等名
How Good Managers Steer Their Projects: Using Value-Added Measures of Manager Quality
How Good Managers Steer Their Projects: Using Value-Added Measures of Manager Quality 3 . 学会等名 12th Annual Organizational Economics Workshop(国際学会)
How Good Managers Steer Their Projects: Using Value-Added Measures of Manager Quality 3.学会等名
How Good Managers Steer Their Projects: Using Value-Added Measures of Manager Quality 3 . 学会等名 12th Annual Organizational Economics Workshop(国際学会) 4 . 発表年
How Good Managers Steer Their Projects: Using Value-Added Measures of Manager Quality 3 . 学会等名 12th Annual Organizational Economics Workshop(国際学会) 4 . 発表年 2018年
How Good Managers Steer Their Projects: Using Value-Added Measures of Manager Quality 3 . 学会等名 12th Annual Organizational Economics Workshop (国際学会) 4 . 発表年 2018年
How Good Managers Steer Their Projects: Using Value-Added Measures of Manager Quality 3 . 学会等名 12th Annual Organizational Economics Workshop(国際学会) 4 . 発表年 2018年
How Good Managers Steer Their Projects: Using Value-Added Measures of Manager Quality 3 . 学会等名 12th Annual Organizational Economics Workshop (国際学会) 4 . 発表年 2018年
How Good Managers Steer Their Projects: Using Value-Added Measures of Manager Quality 3 . 学会等名 12th Annual Organizational Economics Workshop (国際学会) 4 . 発表年 2018年
How Good Managers Steer Their Projects: Using Value-Added Measures of Manager Quality 3 . 学会等名 12th Annual Organizational Economics Workshop (国際学会) 4 . 発表年 2018年
How Good Managers Steer Their Projects: Using Value-Added Measures of Manager Quality 3 . 学会等名 12th Annual Organizational Economics Workshop (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 大湾秀雄
How Good Managers Steer Their Projects: Using Value-Added Measures of Manager Quality 3 . 学会等名 12th Annual Organizational Economics Workshop (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 大湾秀雄
How Good Managers Steer Their Projects: Using Value-Added Measures of Manager Quality 3 . 学会等名 12th Annual Organizational Economics Workshop (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 大湾秀雄
How Good Managers Steer Their Projects: Using Value-Added Measures of Manager Quality 3 . 学会等名 12th Annual Organizational Economics Workshop (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 大湾秀雄
How Good Managers Steer Their Projects: Using Value-Added Measures of Manager Quality 3 . 学会等名 12th Annual Organizational Economics Workshop (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 大湾秀雄 2 . 発表標題 How Good Managers Steer Their Projects: Using Value-Added Measures of Manager Quality
How Good Managers Steer Their Projects: Using Value-Added Measures of Manager Quality 3 . 学会等名 12th Annual Organizational Economics Workshop (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 大湾秀雄 2 . 発表標題 How Good Managers Steer Their Projects: Using Value-Added Measures of Manager Quality 3 . 学会等名
How Good Managers Steer Their Projects: Using Value-Added Measures of Manager Quality 3 . 学会等名 12th Annual Organizational Economics Workshop (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 大湾秀雄 2 . 発表標題 How Good Managers Steer Their Projects: Using Value-Added Measures of Manager Quality
How Good Managers Steer Their Projects: Using Value-Added Measures of Manager Quality 3 . 学会等名 12th Annual Organizational Economics Workshop (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 大湾秀雄 2 . 発表標題 How Good Managers Steer Their Projects: Using Value-Added Measures of Manager Quality 3 . 学会等名 22nd Colloquium on Personnel Economics (国際学会)
How Good Managers Steer Their Projects: Using Value-Added Measures of Manager Quality 3 . 学会等名 12th Annual Organizational Economics Workshop (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 大湾秀雄 2 . 発表標題 How Good Managers Steer Their Projects: Using Value-Added Measures of Manager Quality 3 . 学会等名 22nd Colloquium on Personnel Economics (国際学会) 4 . 発表年
How Good Managers Steer Their Projects: Using Value-Added Measures of Manager Quality 3 . 学会等名 12th Annual Organizational Economics Workshop (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 大湾秀雄 2 . 発表標題 How Good Managers Steer Their Projects: Using Value-Added Measures of Manager Quality 3 . 学会等名 22nd Colloquium on Personnel Economics (国際学会)
How Good Managers Steer Their Projects: Using Value-Added Measures of Manager Quality 3 . 学会等名 12th Annual Organizational Economics Workshop (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 大湾秀雄 2 . 発表標題 How Good Managers Steer Their Projects: Using Value-Added Measures of Manager Quality 3 . 学会等名 22nd Colloquium on Personnel Economics (国際学会) 4 . 発表年

1. 発表者名
宮島英昭
2 . 発表標題
企業統治と成長戦略 - 企業パーフォーマンスは向上するのか?
3.学会等名
研究・イノベーション学会 国際問題分科会(招待講演)
· Water
4 . 発表年
2017年
4 V=±47
1.発表者名
宮島英昭
2.発表標題
Corporate Governance Reform
Surporate Cevernance Nerorii
3 . 学会等名
Stanford Conference on "The Political Economy of Japan under the Abe Government"(招待講演)(国際学会)
4.発表年
2018年
1. 発表者名
宮島英昭
2.発表標題
Innovation of Japanese Big Businesses and Ownership Structure
minovation of Japanese big businesses and ownership structure
3.学会等名
Stanford Asia-Pacific Innovation Conference(招待講演)(国際学会)
(AMITARIAN) (MINISTER)
4.発表年
2017年
1.発表者名
宮島英昭
0 7V+1F0F
2.発表標題
Share Repurchases and Corporation Control
3.学会等名
ICGN-University of Malaya Academic / Practitioner Day, ICGN Annual Conference 2017(招待講演)(国際学会)
TOOK VITEOUTLY OF MATAYA ACADEMIC / FIACTITIONET Day, TOOK AIMUAT COMETICING 2017(1日行時/尺)(国际ナス)
4.発表年
2017年

1.発表者名
宮島英昭
2. 発表標題 Changes in Corporate Covernance and President Turnover: The Evidence from Japan
Changes in Corporate Governance and President Turnover: The Evidence from Japan
3.学会等名
26th NBER-TCER-CEPR Conference(招待講演)(国際学会)
4.発表年
2017年
1.発表者名
宮島英昭
2 . 発表標題 Share Repurchases and Control of the Corporation: The Evidence from Japan
Share Repurchases and Control of the Corporation. The Evidence from Japan
3.学会等名
2017 Frontiers in Finance Conference (招待講演) (国際学会)
4.発表年
2017年
1.発表者名
・ 光表有句
2.発表標題
The Evolution of Ownership in Japanese firm: The Rise and Fall of Cross Shareholding
3.学会等名
Corporate Governance and Innovation Capability of East Asian Firms Symposium(招待講演)(国際学会)
4.発表年
4. 架表年 2017年
1.発表者名 小倉義明
2 . 発表標題
Product network connectivity and information for loan pricing
3 . 学会等名
3 . 子云寺石 The 30th Australasian Finance and Banking Conference(国際学会)
4 . 発表年 2017年

1.発表者名
広田真一
2.発表標題
Profitability or Business Stability? Cross-Country Variations in Corporate Performance
The state of the s
3.学会等名
2018 Globalization and Risks Conference(国際学会)
4.発表年
2018年
1.発表者名
広田真一
2.発表標題
The Keynes Beauty Contests in Stock Markets: A Laboratory Experiment
The helphoe Boarty contests in creat markets. A Laboratory Experiment
3.学会等名
2018 Asia Pacific Economic Science Association Conference(国際学会)
4.発表年
2018年
1.発表者名
広田真一
2.発表標題
Profitability or Longevity? Cross-Country Variations in Corporate Performance
3 . 学会等名
2017 Society for the Advancement of Socio-Economics (国際学会)
4.発表年
2017年
4 改主业权
1.発表者名
広田真一
Profitability or Longevity? Cross-Country Variations in Corporate Performance
3.学会等名
日本ファイナンス学会2017年第25回大会
4 . 発表年
2017年

1. 発表者名
大湾秀雄
2.発表標題
Biases in Subjective Performance Evaluation
Praces in casportive retromance Evaluation
3 . 学会等名
Colloquium on Personnel Economics (国際学会)
4 . 発表年
2017年
1. 発表者名
大湾秀雄
2.発表標題
2 . 光花標度 Does Employee Stock Ownership Work? Evidence from publicly-traded firms in Japan
boes Emproyee Stock Ownership work: Evidence From publicity-traded Fifting in Sapan
3.学会等名
INCAS(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年
2017年
1. 発表者名
大湾秀雄
2.発表標題
Does Employee Stock Ownership Work? Evidence from publicly-traded firms in Japan
Esse Empreyee Creek emission, past 17 mg trade 11 mg t
3 . 学会等名
IEA World Congress(招待講演)(国際学会)
4. 発表年
2017年
1. 発表者名
大湾秀雄
2.発表標題
・
NEW COURT CONTRACTOR TO TOTAL CONTRACTOR IN
3 . 学会等名
日本経済学会秋季大会(招待講演)
4. 発表年
2017年

1.発表者名
宮島英昭
○ 75 ± 14E FX
2. 発表標題
The Impact of financial Globalization on Japan: its lessons to Korea and China
3 . 学会等名
2017 KAIS Conference, Korean Association of International Studies(招待講演)(国際学会)
4.発表年
2017年
2017#
1.発表者名
宮島英昭
2.発表標題
Corporate Governance Reform in Japan
outporate covernance keronii in dapan
3.学会等名
Waseda-Stanford Joint Workshop on Japan's Innovation System (国際学会)
4.発表年
2017年
1.発表者名
宮島英昭
2 . 発表標題
The Presidential Turnover and the Changes of Governance Arrangement
3.学会等名
26th NBER-TCER-CEPR Conference on Corporate Governance(国際学会)
4.発表年
2016年
1.発表者名
宮島英昭
2.発表標題
Shareholders
Global Business Law Seminar, Corporate Governance – Comparing Japan and Germany
4.発表年
2016年

1.発表者名 宮島英昭
2.発表標題
Changing corporate governance arrangement and the presidential turnover
3.学会等名 JSPS Core-to-Core Program workshop INCAS-2nd workshop "Understanding Institutional Change in Asia: A comparative perspective with Europe"(国際学会)
4 . 発表年 2016年
1.発表者名 久保克行
2. 発表標題 JSPS Core-to-Core Program workshop INCAS-2nd workshop "Understanding Institutional Change in Asia: A comparative perspective with Europe"
3.学会等名
JSPS Core-to-Core Program workshop INCAS-2nd workshop "Understanding Institutional Change in Asia: A comparative perspective with Europe" (国際学会)
4 . 発表年 2016年
1.発表者名 宮島英昭
2.発表標題
Convergence or Emerging Diversity? Where does Japanese manage bound to?
3 . 学会等名 First World Congress of Business History / 20th Congress of the European Business History Association(国際学会)
4 . 発表年 2016年
1
1.発表者名 宮島英昭
2.発表標題 Changes in the Corporate Governance System and Presidential Turnover
3. 学会等名 Seminar
4 . 発表年 2016年

1 . 発表者名 宮島英昭
2 . 発表標題 The current corporate governance reforms in Japan
3 . 学会等名 Seminar
4.発表年 2016年
1.発表者名 宮島英昭
2 . 発表標題 Is Japan Back? Reviewing Abenomics
3 . 学会等名 Seminar
4 . 発表年 2016年
1.発表者名 広田真一
広田真一 2.発表標題
应田真一 2 . 発表標題 Pricing Securities without Backward Induction: An Experimental Study 3 . 学会等名
应田真一 2.発表標題 Pricing Securities without Backward Induction: An Experimental Study 3.学会等名 2016 Regional North American Conference of Society for Experimental Finance (国際学会) 4.発表年
应田真一 2.発表標題 Pricing Securities without Backward Induction: An Experimental Study 3.学会等名 2016 Regional North American Conference of Society for Experimental Finance (国際学会) 4.発表年 2016年
区田真一 2 . 発表標題 Pricing Securities without Backward Induction: An Experimental Study 3 . 学会等名 2016 Regional North American Conference of Society for Experimental Finance (国際学会) 4 . 発表年 2016年 1 . 発表者名 久保克行 2 . 発表標題 Recent development of industrial relations in Japan 3 . 学会等名 ILERA 9th Asian Congress (国際学会)
広田真一 2 . 発表標題 Pricing Securities without Backward Induction: An Experimental Study 3 . 学会等名 2016 Regional North American Conference of Society for Experimental Finance (国際学会) 4 . 発表年 2016年 1 . 発表者名 久保克行 2 . 発表標題 Recent development of industrial relations in Japan

1.発表者名 久保克行
2 . 発表標題 State ownership, sovereign wealth fund and their effects on firm performance: empirical evidence from Vietnam
3.学会等名
Seminar 4.発表年
2017年
1 . 発表者名 鈴木一功
2 . 発表標題 インプライド自己資本コストからの事前リスクプレミアムの推定
3 . 学会等名 日本経営財務研究学会第40回大会
4 . 発表年 2016年
1 . 発表者名 小倉義明
2 及主 1 面 目 5
2 . 発表標題 The Objective Function of Government-Controlled Banks in a Financial Crisis
3.学会等名
The 29th Australian Finance & Banking Conference (国際学会) 4 . 発表年
2016年
1 . 発表者名 小倉義明
2 . 発表標題
The Objective Function of Government-Controlled Banks in a Financial Crisis
3 . 学会等名 日本ファイナンス学会第24回大会
4 . 発表年 2016年

1 . 発表者名 大湾秀雄
2 . 発表標題 Does Employee Stock Ownership Work? Evidence from publicly-traded firms in Japan
3. 学会等名 日本経済学会春季大会
4.発表年 2016年
1.発表者名 大湾秀雄
2 . 発表標題 Does Employee Stock Ownership Work? Evidence from publicly-traded firms in Japan
3 . 学会等名 The 2016 annual meetings of Society of Labor Economists (国際学会)
4 . 発表年 2016年
1.発表者名 宮島英昭
2 . 発表標題 Convergence or Emerging Diversity? The Role of Foreign Investors on Corporate Governance in Japan
3.学会等名 Capitalism and Capitalisms in Asia: Origin, Commonality and Diversity(国際学会)
4 . 発表年 2015年
1.発表者名 宮島英昭
2 . 発表標題 Ownership, Governance Arrangement and Corporate Policies: How Does Foreign Institutions Play Its Disciplinary Role in Japan?
3 . 学会等名 SASE 27th Annual Conference(国際学会)
4 . 発表年 2015年

1.発表者名
宮島英昭
2. 発表標題
日本の産業史研究動向と展望
3 . 学会等名
韓国経営史学会 春季学術大会(国際学会)
4. 発表年
2015年
1.発表者名
。
2.発表標題
The Impact of Changes in Japanese Tender Offer Regulations on Bidder Behavior and Shareholder Gains
3 . 学会等名
IFABS 2015 Oxford Conference(国際学会)
4
4 . 発表年 2015年
20104
1.発表者名
小倉義明
2.発表標題
Network-Motivated Lending Decisions
·
3.学会等名
2016 American Economic Association Annual Meeting(国際学会)
2010 Autor Food Economic Account Author Modering (国際子立)
4.発表年
2016年
1.発表者名
小倉義明
2. 発表標題
Network-Motivated Lending Decisions
3.学会等名
2015年度日本経済学会秋季大会
4 . 発表年
2015年

1.発表者名 小倉義明
2 . 発表標題 Demography of Corporations and Return Distribution: An International Comparison by Stochastic Dominance Tests
3 . 学会等名 Kick-off Meeting of the INCAS Project(国際学会)
4 . 発表年 2015年
1.発表者名 広田真一
2 . 発表標題 Culture, Finance, and Corporate Governance
3.学会等名
2015年行動経済学会(招待講演)
4 . 発表年 2015年
1.発表者名 広田真一
2.発表標題 When Owners Buy Higher,They Offer Higher Rents: Experimental Evidence
3. 学会等名 2015 Experimental Finance Conference(国際学会)
4 . 発表年 2015年
1.発表者名 広田真一
2. 発表標題 Short Investment Horizons, Difficulty of Rational Expectations, and Price Indeterminacy in Financial Markets: Evidence from Laboratory Experiments
3 . 学会等名 2015 Nippon Finance Association Annual Meeting
4 . 発表年 2015年

1.発表者名
広田真一
2.発表標題
2 . 光花標題 Profitability and Longevity of Global 500 Companies
FIGURE AND LONGEVITY OF GLOBAL 300 COMPANIES
3.学会等名
Kick-off Meeting of the INCAS Project(国際学会)
4 . 発表年
2015年
1 . 発表者名
久保克行
XXIII.
2.発表標題
Corporate governance and employees: case in Japan
3.学会等名
The 7th Annual International Industrial Relations Conference "Regulating Labor Relations and Government Labor Policy"(国
際学会)
4.発表年
2015年
1.発表者名
1.発表者名 久保克行
久保克行
久保克行 2.発表標題
久保克行
久保克行 2.発表標題
久保克行 2.発表標題
久保克行 2 . 発表標題 Shareholder primacy in Japan: Layoff, dividend cuts and corporate governance
久保克行 2 . 発表標題 Shareholder primacy in Japan: Layoff, dividend cuts and corporate governance 3 . 学会等名
久保克行 2 . 発表標題 Shareholder primacy in Japan: Layoff, dividend cuts and corporate governance
久保克行 2 . 発表標題 Shareholder primacy in Japan: Layoff, dividend cuts and corporate governance 3 . 学会等名 Seminar, Institute of Asian Research, University of British Columbia
久保克行 2 . 発表標題 Shareholder primacy in Japan: Layoff, dividend cuts and corporate governance 3 . 学会等名 Seminar, Institute of Asian Research, University of British Columbia 4 . 発表年
久保克行 2 . 発表標題 Shareholder primacy in Japan: Layoff, dividend cuts and corporate governance 3 . 学会等名 Seminar, Institute of Asian Research, University of British Columbia
久保克行 2 . 発表標題 Shareholder primacy in Japan: Layoff, dividend cuts and corporate governance 3 . 学会等名 Seminar, Institute of Asian Research, University of British Columbia 4 . 発表年 2016年
久保克行 2. 発表標題 Shareholder primacy in Japan: Layoff, dividend cuts and corporate governance 3. 学会等名 Seminar, Institute of Asian Research, University of British Columbia 4. 発表年 2016年
久保克行 2 . 発表標題 Shareholder primacy in Japan: Layoff, dividend cuts and corporate governance 3 . 学会等名 Seminar, Institute of Asian Research, University of British Columbia 4 . 発表年 2016年
久保克行 2. 発表標題 Shareholder primacy in Japan: Layoff, dividend cuts and corporate governance 3. 学会等名 Seminar, Institute of Asian Research, University of British Columbia 4. 発表年 2016年
久保克行 2. 発表標題 Shareholder primacy in Japan: Layoff, dividend cuts and corporate governance 3. 学会等名 Seminar, Institute of Asian Research, University of British Columbia 4. 発表年 2016年
2.発表標題 Shareholder primacy in Japan: Layoff, dividend cuts and corporate governance 3.学会等名 Seminar, Institute of Asian Research, University of British Columbia 4.発表年 2016年 1.発表者名 大湾秀雄
2.発表標題 Shareholder primacy in Japan: Layoff, dividend cuts and corporate governance 3.学会等名 Seminar, Institute of Asian Research, University of British Columbia 4.発表年 2016年 1.発表者名 大湾秀雄 2.発表標題
2.発表標題 Shareholder primacy in Japan: Layoff, dividend cuts and corporate governance 3.学会等名 Seminar, Institute of Asian Research, University of British Columbia 4.発表年 2016年 1.発表者名 大湾秀雄
2.発表標題 Shareholder primacy in Japan: Layoff, dividend cuts and corporate governance 3.学会等名 Seminar, Institute of Asian Research, University of British Columbia 4.発表年 2016年 1.発表者名 大湾秀雄 2.発表標題 The Effects of Employee Stock Ownership on Productivity, Profitability, Wages, and Tobin's Q: Evidence from Publicly-Traded
2. 発表標題 Shareholder primacy in Japan: Layoff, dividend cuts and corporate governance 3. 学会等名 Seminar, Institute of Asian Research, University of British Columbia 4. 発表年 2016年 1. 発表者名 大湾秀雄 2. 発表標題 The Effects of Employee Stock Ownership on Productivity, Profitability, Wages, and Tobin's Q: Evidence from Publicly-Traded Firms in Japan
2.発表標題 Shareholder primacy in Japan: Layoff, dividend cuts and corporate governance 3.学会等名 Seminar, Institute of Asian Research, University of British Columbia 4.発表年 2016年 1.発表者名 大滴秀雄 2.発表標題 The Effects of Employee Stock Ownership on Productivity, Profitability, Wages, and Tobin's Q: Evidence from Publicly-Traded Firms in Japan 3.学会等名
2. 発表標題 Shareholder primacy in Japan: Layoff, dividend cuts and corporate governance 3. 学会等名 Seminar, Institute of Asian Research, University of British Columbia 4. 発表年 2016年 1. 発表者名 大湾秀雄 2. 発表標題 The Effects of Employee Stock Ownership on Productivity, Profitability, Wages, and Tobin's Q: Evidence from Publicly-Traded Firms in Japan
2. 発表標題 Shareholder primacy in Japan: Layoff, dividend cuts and corporate governance 3. 学会等名 Seminar, Institute of Asian Research, University of British Columbia 4. 発表年 2016年 1. 発表者名 大湾秀雄 2. 発表標題 The Effects of Employee Stock Ownership on Productivity, Profitability, Wages, and Tobin's Q: Evidence from Publicly-Traded Firms in Japan 3. 学会等名 関西労働研究会(招待講演)
2. 発表標題 Shareholder primacy in Japan: Layoff, dividend cuts and corporate governance 3. 学会等名 Seminar, Institute of Asian Research, University of British Columbia 4. 発表年 2016年 1. 発表者名 大湾秀雄 2. 発表標題 The Effects of Employee Stock Ownership on Productivity, Profitability, Wages, and Tobin's Q: Evidence from Publicly-Traded Firms in Japan 3. 学会等名 関西労働研究会(招待講演) 4. 発表年
2. 発表標題 Shareholder primacy in Japan: Layoff, dividend cuts and corporate governance 3. 学会等名 Seminar, Institute of Asian Research, University of British Columbia 4. 発表年 2016年 1. 発表者名 大湾秀雄 2. 発表標題 The Effects of Employee Stock Ownership on Productivity, Profitability, Wages, and Tobin's Q: Evidence from Publicly-Traded Firms in Japan 3. 学会等名 関西労働研究会(招待講演)
2. 発表標題 Shareholder primacy in Japan: Layoff, dividend cuts and corporate governance 3. 学会等名 Seminar, Institute of Asian Research, University of British Columbia 4. 発表年 2016年 1. 発表者名 大湾秀雄 2. 発表標題 The Effects of Employee Stock Ownership on Productivity, Profitability, Wages, and Tobin's Q: Evidence from Publicly-Traded Firms in Japan 3. 学会等名 関西労働研究会(招待講演) 4. 発表年

〔図書〕 計4件	
1.著者名 鈴木 一功	4.発行年 2018年
2.出版社 ダイヤモンド社	5.総ページ数 272
3.書名 企業価値評価【入門編】	
1.著者名	
大湾秀雄	2017年
2. 出版社 日本経済新聞出版社	5.総ページ数 251
3.書名 日本の人事を科学する 因果推論に基づくデータ活用	
1.著者名 宮島英昭	4.発行年 2017年
2. 出版社 東洋経済新報社	5.総ページ数 438
3.書名 企業統治と成長戦略	
1.著者名 広田真一	4.発行年 2016年
2. 出版社 Springer	5 . 総ページ数 669(357-395)

3.書名
Price Bubbles sans Dividend Anchors: Evidence from Laboratory Stock Markets (Shinsuke Ikeda他編 "Behavioral Interactions, Markets, and Economic Dynamics, Springer "Chapter 13)

〔産業財産権〕

Springer

〔その他〕

6 . 研究組織

6	. 研究組織		
	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
	鈴木 一功	早稲田大学・商学学術院(経営管理研究科)・教授	
研究分担者	(Suzuki Kazunori)		
	(40338653)	(32689)	
	蟻川 靖浩	早稲田大学・商学学術院(経営管理研究科)・准教授	
研究分担者	(Arikawa Yasuhiro)		
	(90308156)	(32689)	
	小倉 義明	早稲田大学・政治経済学術院・教授	
研究分担者	(Ogura Yoshiaki)		
	(70423043)	(32689)	
	広田 真一	早稲田大学・商学学術院・教授	
研究分担者	(Hirota Shinichi)		
	(40238415)	(32689)	
研究分担者	久保 克行 (Kubo Katsuyuki)	早稲田大学・商学学術院・教授	
	(20323892)	(32689)	
	大湾 秀雄	早稲田大学・政治経済学術院・教授	
研究分担者	(Owan Hideo)		
<u></u>	(60433702)	(32689)	
研究分担者	齋藤 卓爾 (Saito Takuji)	慶應義塾大学・経営管理研究科(日吉)・准教授	
1	(60454469)	(32612)	
\vdash	河村 耕平	,	
研究協力者	(Kawamura Kohei)		
<u> </u>		<u> </u>	<u> </u>

6.研究組織(つづき)

6	. 研究組織(つづき)		
	氏名 (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
	牛島 辰男		
研究協力者	(Ushijima Tatsuo)		
	井上 光太郎		
研究協力者			
	河西 卓弥		
研究協力者	(Kawanishi Takuya)		
	小川 亮		
研究協力者	(Ogawa Ryo)		
	フランクス ジュリアン		
研究協力者	(Franks Julian)		
	メイヤー コーリン		
	(Mayer Colin)		
	酒向 真理		
研究協力者	(Sako Mari)		
	ジャクソン グレゴリー		
研究協力者	(Jackson Gregory)		
Щ.			

6.研究組織(つづき)

_	・・研究組織(ブブさ)		
	氏名 (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
	ベヒト マルコ		
研究協力者	(Becht Marco)		
	中村 政男		
研究協力者	(Nakamura Masao)		
	加藤 隆夫		
研究協力者	(Kato Takao)		